

所管事項調査

目次

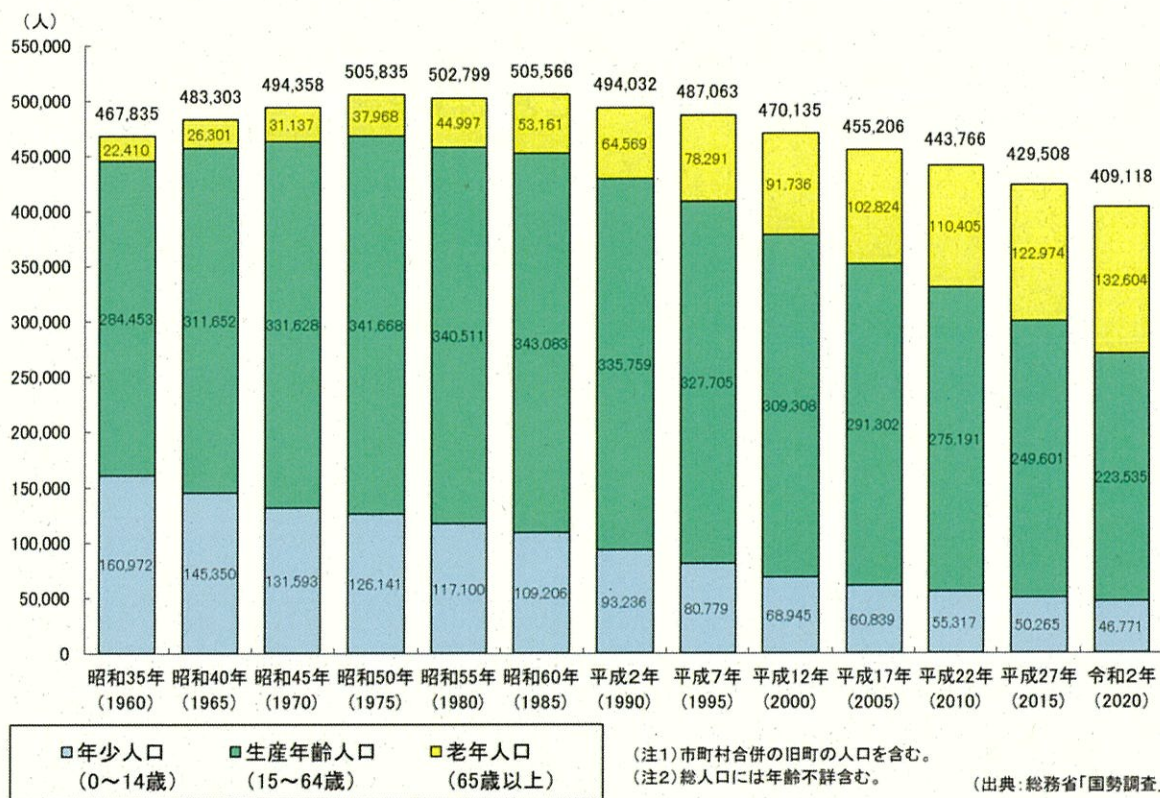
- 1 第2期長崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略の一部改訂について 1ページ

別冊 第2期長崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略

1 人口減少の現状・要因

(1) 総人口

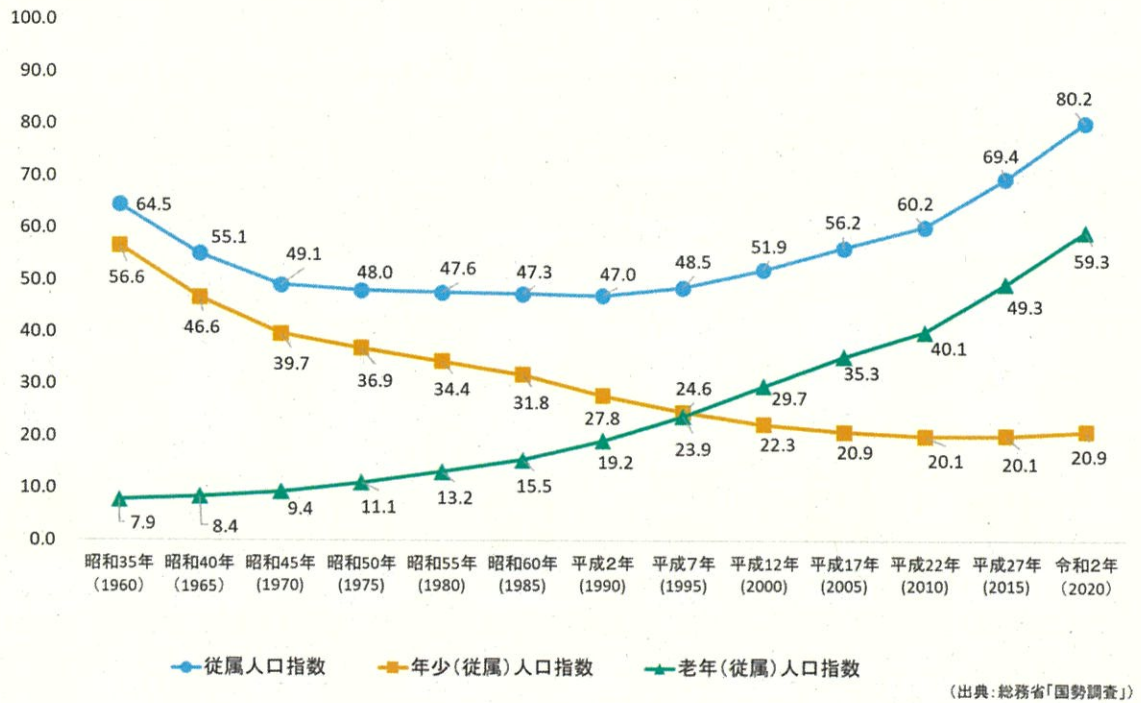
- ・ 長崎市の人口は、昭和 50 年頃に、それまでの増加傾向から横ばいへ移行し、昭和 60 年を過ぎた頃から減少に転じている。
- ・ 令和 2 年の人口は、40 万 9 千 118 人であり、人口が減少局面に転じた昭和 60 年から約 35 年間で約 9 万 6 千人減少している。
- ・ さらに、「年少人口」が減少の一途をたどる中、「老年人口」の増加が継続しており、少子化と高齢化が同時に進行している状況となっている。



図表 1 総人口及び年齢 3 区分別人口の推移

(2) 従属人口指数¹の推移

- ・ 生産年齢人口の扶養負担の程度をあらわす従属人口指数の推移をみると、昭和35年は64.5と高かったが、その大半は年少人口を支えていたことが分かる。
- ・ その後、少子化により、従属人口指数は平成2年にかけて減少するものの、平成7年以降は、高齢化の進展により増加に転じ、令和2年は80.2であり、その多くは老年人口を支えていることが分かる。

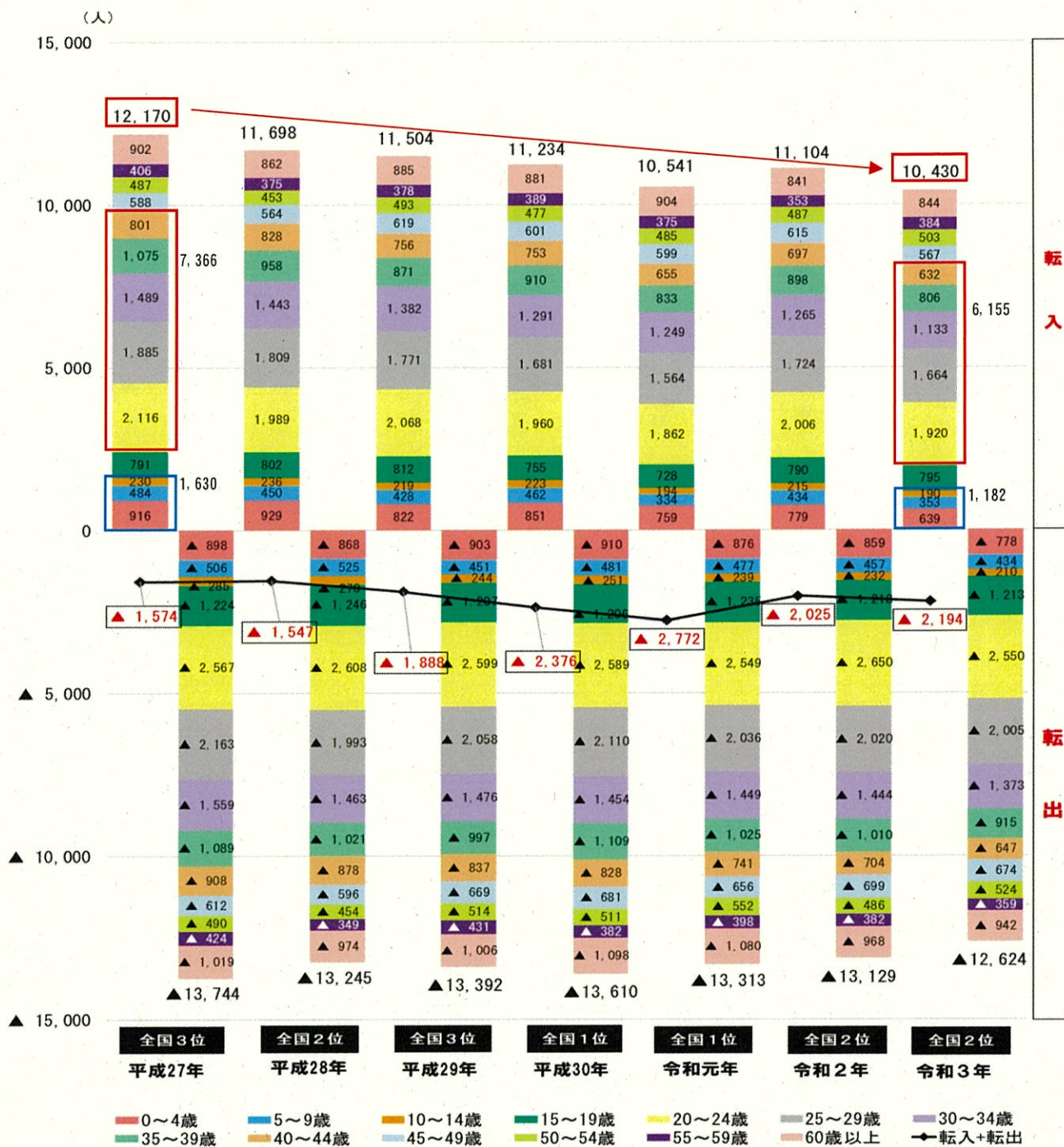


図表2 従属人口指数の推移

¹ 「従属人口指数」: 働き手である生産年齢人口(15歳から64歳)100人が、働き手でない年少者(0歳から14歳)と高齢者(65歳以上)を何人支えているかを示す比率のこと。

(3) 社会動態の状況

- ・ 日本人の社会動態における転出超過拡大の主な要因は、若い世代を中心とした転入者数の大幅な減少（平成 27 年から令和 3 年で 1,740 人減少）である。
- ・ 20 歳から 44 歳までの転入者数は、平成 27 年は 7,366 人であったが、令和 3 年は 6,155 人と 1,211 人減少しており、加えて、0 歳から 14 歳までの転入者数も、平成 27 年は 1,630 人であったが、令和 3 年は 1,182 人と 448 人減少している。



図表3 社会動態（年齢5歳階級別）の推移（日本人）

(4) 令和3年の長崎市における社会動態（日本人）の状況について

- ・ 長崎市の令和2年における日本人の転出超過は2,025人であったところ、令和3年においては2,194人であり、前年比で169人の悪化となった。
- ・ 169人悪化の内訳は、転入者が674人の悪化、転出者が505人の改善となっている。

区 分	令和2年	令和3年	比較
転出超過数	2,025人	2,194人	169人悪化
転入者数	11,104人	10,430人	674人悪化
転出者数	13,129人	12,624人	505人改善

(出典：総務省「住民基本台帳人口移動報告」)

※ 令和3年の総務省「住民基本台帳人口移動報告」による転出超過数(日本人)

- 第1位 広島市 ▲2,230人 (▲129人)
- 第2位 長崎市 ▲2,194人 (▲2,025人)
- 第3位 豊田市 ▲2,100人 (▲2,428人)
- 第4位 京都市 ▲2,007人 (▲1,617人)
- 第5位 呉市 ▲1,902人 (▲1,862人)

注1：()内は令和2年の実数

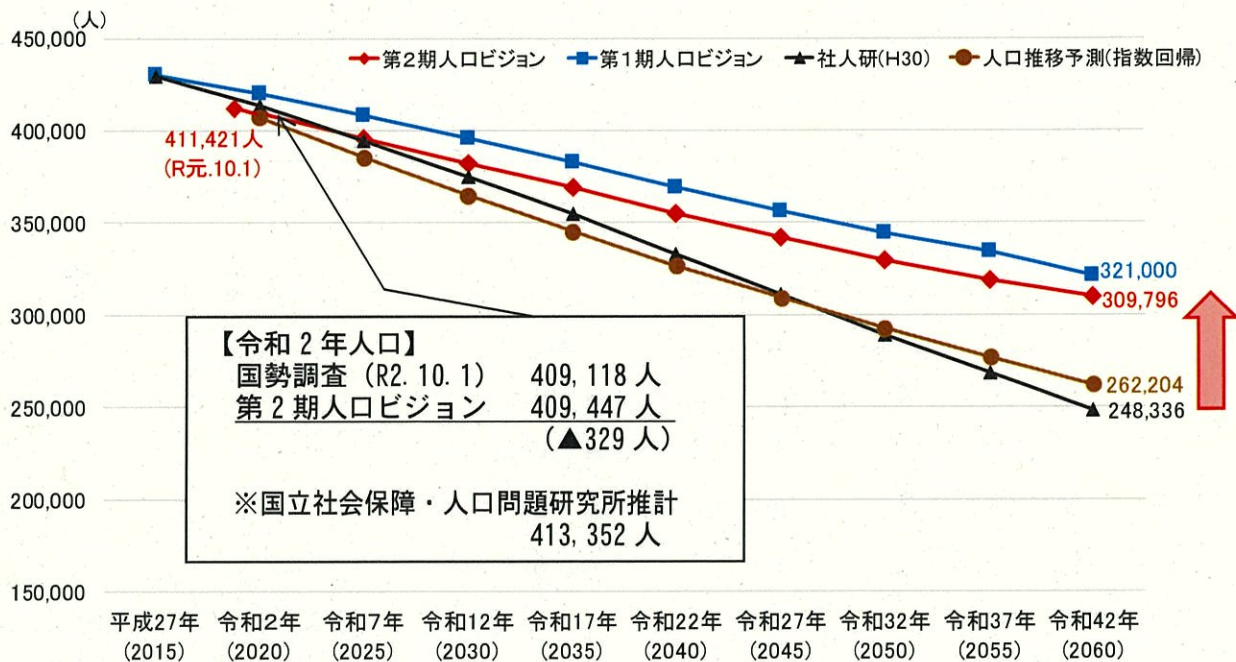
注2：順位は東京都特別区部を除く。

2 人口の将来展望

令和元年10月1日現在の推計人口411,421人を基準とし、以下に示す平成28年3月に策定した長期人口ビジョンの仮定値を置き、長崎市の将来人口を展望している。

合計特殊出生率については、令和12年に国の希望出生率1.80を、令和22年に市の希望出生率である2.00をめざすこととしている。

令和2年の人口は、409,118人であり、第2期人口ビジョンよりも329人少ない状況となっている。



3 第2期長崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略

(1) めざすべき姿

若い世代に選ばれる魅力的なまち

(2) 基本姿勢

ア 人口減少社会における基本認識

日本全体が人口減少社会に突入した中で、今後、人口減少は避けられない課題であるが、その減少のスピードをいかに緩やかにするか、そのうえで、市民の暮らしやすさの実現と経済成長につなげるため、時代の変化を見極めながら、行政でしかできない役割をしっかりと果たしていく必要がある。

イ 人口減少克服・地方創生の実現に向けた目標設定の考え方

長崎市における若い世代の転入者数の減少を主な要因とする転出超過の拡大及び若い世代の減少に伴う出生数の減少に起因する人口減少の克服に向けて、第2期総合戦略では、「若い世代に選ばれる魅力的なまち」をめざすべき姿として掲げ、その実現に向けた4つの目標を設定する。

この目標の設定にあたっては、「社会減・自然減の両面で人口の減り方をおさえる」、「人口が減っても暮らしやすいまちにする」、「交流人口を増やす」という考え方を基本とする。

ウ 取組姿勢

産学官金労言士(産業界、教育機関、行政機関、金融機関、労働団体、メディア、土業)の各団体や市民のオール長崎市で推進する。

(3) 第2期総合戦略の目標

基本目標1 経済を強くし、新しいひとの流れをつくる

基本目標2 子どもをみんなで育てる 子育てしやすいまちをつくる

基本目標3 「まちの形」と「まちを支えるしくみ」をつくる

特定目標 交流の産業化

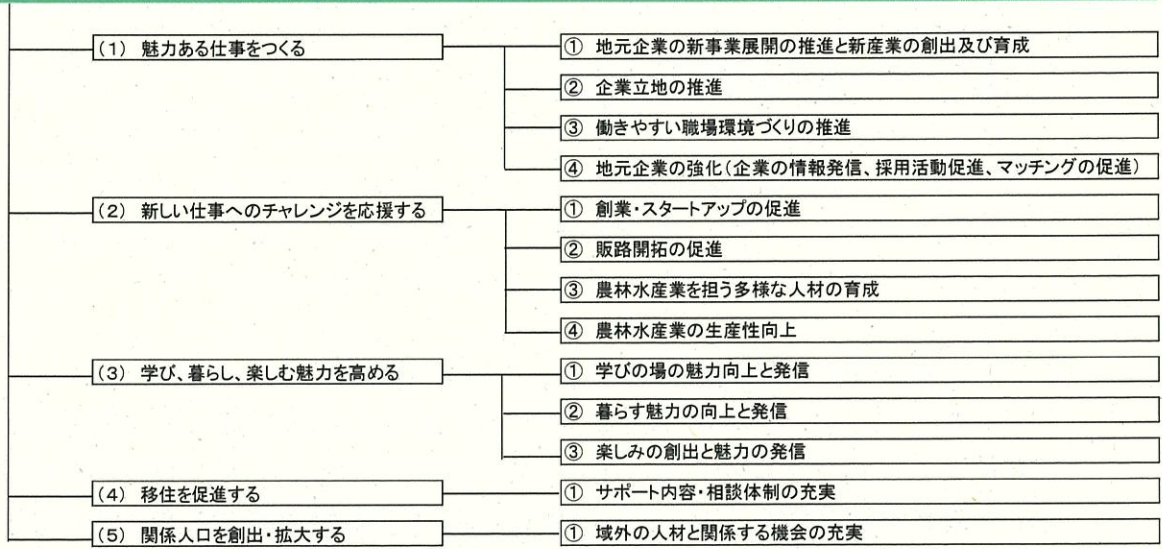
(4) 第2期総合戦略の期間

令和2年度から令和6年度まで(5年間)

(5) 体系

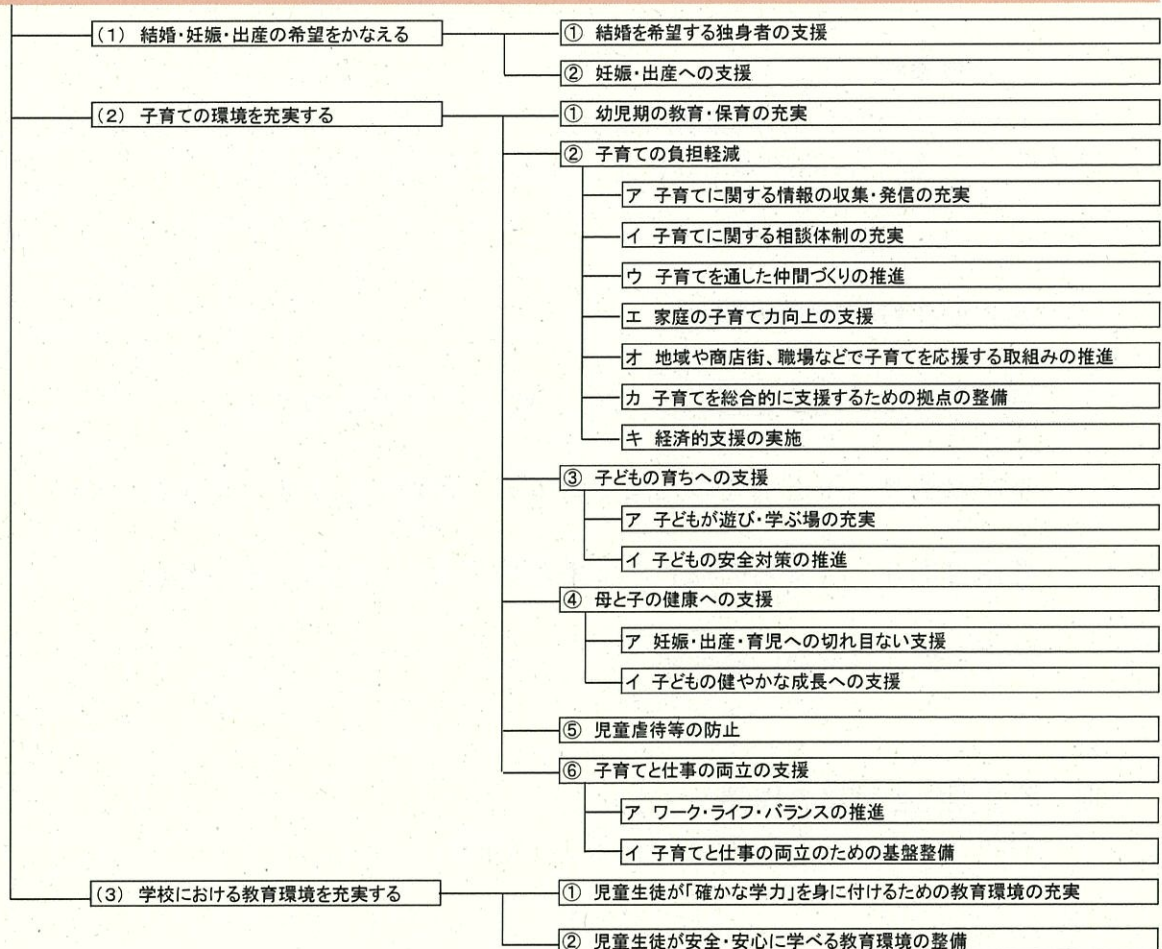
【めざすべき姿】若い世代に選ばれる魅力的なまち

基本目標1 経済を強くし、新しいひとの流れをつくる



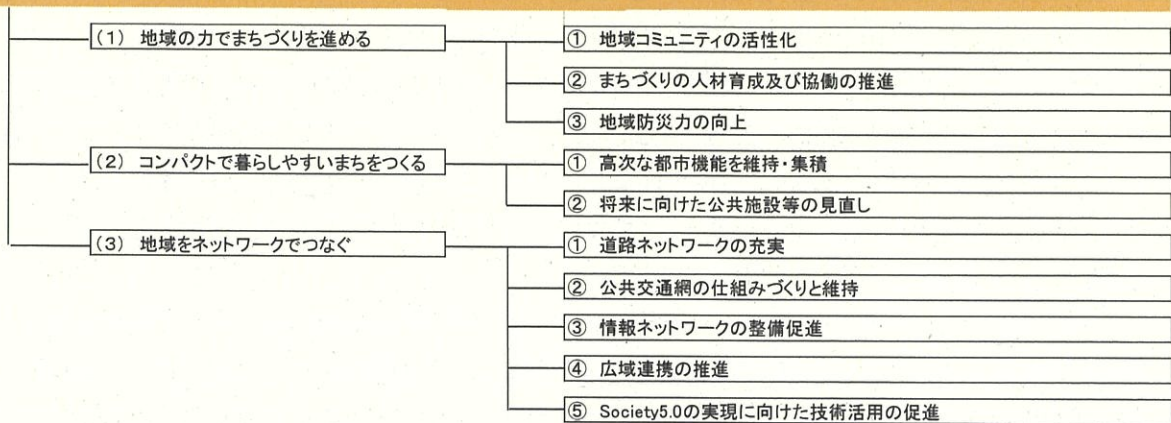
重点プロジェクト・・・「新産業の種を育てるプロジェクト」「長崎×若者プロジェクト」「住みよかプロジェクト」

基本目標2 子どもをみんなで育てる 子育てしやすいまちをつくる



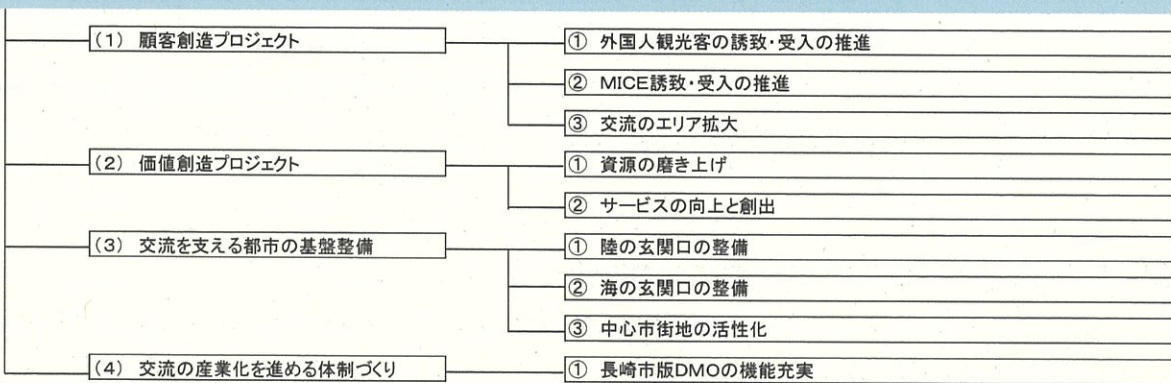
重点プロジェクト・・・「こども元気プロジェクト」

基本目標3 「まちの形」と「まちを支えるしくみ」をつくる



重点プロジェクト…「まちをつなげるプロジェクト」「公共施設マネジメント推進プロジェクト」「市役所新化プロジェクト」

特定目標 交流の産業化



重点プロジェクト…「まちMICEプロジェクト」「まちぶらプロジェクト」

4 第2期総合戦略の一部改訂について

(1) 第2期総合戦略の一部を改訂することについて

長崎市では、令和2年3月に第2期総合戦略を策定し、令和2年度から令和6年度までの5年間の人口減少克服と地域活力の向上に向けた目標や施策の基本的方向を定めて人口減少対策を推進しているところであり、通常計画期間中には総合戦略の変更は行っていないが、第2期総合戦略の数値目標や重要業績評価指標（KPI）（以下「成果指標」という。）について新型コロナウイルス感染症の影響を一定反映する必要があるものと考えている。

一方、令和2年度から令和3年度にかけては、長崎市第五次総合計画をはじめ、長崎市観光・MICE戦略や第五次長崎市経済成長戦略など、第2期総合戦略と密接に関係する市の計画の策定が行われているところであり、これらの計画は市内部での検討のほか、各専門の審議会などにおける検討を経て、必要な新型コロナウイルス感染症の影響が考慮された内容となっている。

このような状況を勘案して、第2期総合戦略の成果指標についても新型コロナウイルス感染症の影響を考慮する必要があるとあり、また、長崎市第五次総合計画をはじめとする市の計画の内容との整合を図るため、令和3年度に第2期総合戦略の一部を改訂し、令和4年度からの第2期総合戦略に反映させようとするもの

(2) 第2期総合戦略の一部改訂の対象について

- ① 新型コロナウイルス感染症により影響を受けている成果指標（数値目標・重要業績評価指標（KPI））など
- ② 長崎市第五次総合計画その他、第2期総合戦略と密接に関係する市の計画との整合を図る必要がある箇所
- ③ その他改訂に反映させる必要があると判断する重要なもの（財源活用の視点等）

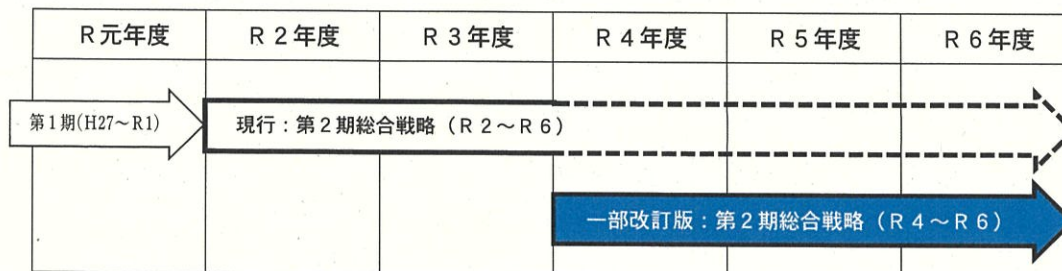
(3) 第2期総合戦略の一部改訂の内容について

「(5) 改訂箇所一覧」・「(6) 新旧対照表」参照

(4) 改訂時期・期間

改訂時期 令和4年3月（予定）

改訂後の期間 令和4年度から令和6年度まで（3年間）



(5) 改訂箇所一覧

No.	頁 (戦略)	改訂要素								備考	所管課	
		数値目標		KPI		具体的施策						
		指標 の変更	数値 の変更	指標 の変更	数値 の変更	追加	修正	削除	その他			
V 第2期総合戦略												
1	① 55ページ									○	一部改訂の趣旨を記載	長崎創生推進室
基本目標1 経済を強くし、新しいひとの流れをつくる												
2	① 59ページ		○								第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合	産業雇用政策課、移住支援室
3	② 59ページ								○		第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合	産業雇用政策課
4	③ 60ページ								○		第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合	産業雇用政策課
5	④ 60ページ			○							第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合	産業雇用政策課
6	⑤ 61ページ				○						第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合	産業雇用政策課
7	⑥ 62ページ					○		○			第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合	産業雇用政策課
8	⑦ 63ページ							○	○		第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合	産業雇用政策課
9	⑧ 63ページ			○							第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合	産業雇用政策課
10	⑨ 64ページ							○			第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合	産業雇用政策課
11	⑩ 65ページ				○	○					第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合	産業雇用政策課
12	⑪ 67ページ		○								第五次総合計画、第4次水産振興計画との整合	水産振興課
13	⑫ 68ページ				○						第五次総合計画、第二次農業振興計画、 第4次水産振興計画との整合	農林振興課、水産振興課
14	⑬ 70ページ							○			第五次総合計画との整合	スポーツ振興課
15	⑭ 71ページ							○			具体的施策の修正	広報広聴課
16	⑮ 71ページ		○								KPI要素の修正	広報広聴課
17	⑯ 72ページ				○						第五次総合計画との整合	移住支援室
18	⑰ 73ページ					○					第五次総合計画との整合	移住支援室
基本目標2 子どもをみんなで育てる 子育てしやすいまちをつくる												
19	① 76ページ				○						第五次総合計画との整合	長崎創生推進室
20	② 84ページ				○						第五次総合計画との整合	こどもみらい課
21	③ 87ページ				○						第五次総合計画との整合	子育て支援課
22	④ 87ページ					○		○			第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合	産業雇用政策課
23	⑤ 89ページ									○	字句の修正	情報統計課
基本目標3 「まちの形」と「まちを支えるしくみ」をつくる												
24	① 91ページ				○						第五次総合計画との整合	自治振興課
25	② 93ページ							○			第五次総合計画との整合	消防局予防課
26	③ 96ページ									○	地方創生関係交付金との整合	土木建設課、東長崎土地区画整理事務所
27	④ 97ページ				○						国の制度変更に伴う対応	情報統計課
特定目標 交流の産業化												
28	① 99ページ		○								第五次総合計画、観光・MICE戦略との整合	観光政策課
29	② 100ページ				○						第五次総合計画、観光・MICE戦略との整合	観光交流推進室

No.	頁 (戦略)	改訂要素								備考	所管課	
		数値目標		KPI		具体的施策						
		指標 の変更	数値 の変更	指標 の変更	数値 の変更	追加	修正	削除	その他			
30	③	101ページ							○		第五次総合計画との整合	スポーツ振興課
31	④	102ページ						○			第五次総合計画、観光・MICE戦略との整合	農林振興課、世界遺産室、観光政策課
32	⑤	103ページ						○			第五次総合計画、観光・MICE戦略との整合	世界遺産室、観光政策課
33	⑥	105ページ						○			第五次総合計画、観光・MICE戦略との整合	観光政策課
34	⑦	106ページ							○		第五次総合計画との整合	都市計画課
35	⑧	107ページ						○			第五次総合計画、観光・MICE戦略との整合	都市計画課
36	⑨	108ページ						○			第五次総合計画、観光・MICE戦略との整合	観光政策課

数値目標、重要業績評価指標(KPI)の説明												
基本目標1 経済を強くし、新しいひとの流れをつくる												
37	①	110ページ		○							第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合	産業雇用政策課
38	②	110ページ		○							第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合	産業雇用政策課
39	③	110ページ		○							第五次総合計画との整合	移住支援室
40	④	111ページ		○		○					第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合	産業雇用政策課
41	⑤	112ページ				○	○				第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合	産業雇用政策課
42	⑥	113ページ		○							第五次総合計画、第4次水産振興計画との整合	水産振興課
43	⑦	113ページ				○					第五次総合計画、第二次農業振興計画との整合	農林振興課
44	⑧	113ページ				○					第五次総合計画、第4次水産振興計画との整合	水産振興課
45	⑨	114ページ		○							KPI要素の修正	広報広聴課
46	⑩	114ページ				○					第五次総合計画との整合	移住支援室
基本目標2 子どもをみんなで育てる 子育てしやすいまちをつくる												
47	①	117ページ				○					第五次総合計画との整合	長崎創生推進室
48	②	119ページ				○					第五次総合計画との整合	こどもみらい課
49	③	120ページ				○					第五次総合計画との整合	子育て支援課
基本目標3 「まちの形」と「まちを支えるしくみ」をつくる												
50	①	123ページ				○					第五次総合計画との整合	自治振興課
51	②	125ページ				○					国の制度変更に伴う対応	情報統計課
特定目標 交流の産業化												
52	①	127ページ		○							第五次総合計画、観光・MICE戦略との整合	観光政策課
53	②	127ページ				○					第五次総合計画、観光・MICE戦略との整合	観光交流推進室
54	③	128ページ				○					第五次総合計画、観光・MICE戦略との整合	農林振興課
55	④	128ページ				○					第五次総合計画、観光・MICE戦略との整合	世界遺産室、観光政策課
56	⑤	128ページ				○					第五次総合計画、観光・MICE戦略との整合	観光政策課
57	⑥	129ページ				○					第五次総合計画、観光・MICE戦略との整合	観光政策課
58	⑦	130ページ				○					第五次総合計画、観光・MICE戦略との整合	観光政策課

(6) 新旧対照表

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課
1	P55	<p>V 第2期総合戦略 <u>(追加)</u></p>	<p>V 第2期総合戦略 4 第2期長崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略の一部改訂について(令和4年 月追加)</p> <p><u>総合戦略は令和2年3月に策定したものであるため、当初設定した成果指標の多くは新型コロナウイルス感染症の影響が十分に考慮されていないものとなっている。</u></p> <p><u>このような中、令和2年度から令和3年度にかけては、長崎市第五次総合計画をはじめ、長崎市観光・MICE戦略や第五次長崎市経済成長戦略など、第2期総合戦略と密接に関係する市の計画の策定が行われているところであり、これらの計画はよりコロナ禍の影響を考慮したものとなっている。</u></p> <p><u>そこで、新型コロナウイルス感染症により著しく影響を受けている成果指標(数値目標・重要業績評価指標(KPI))、長崎市第五次総合計画その他総合戦略と密接に関係する市の計画との整合を図る必要があるもの等を対象として総合戦略の一部を改訂し、令和4年度からの総合戦略の推進に反映させるものである。</u></p>	改訂趣旨の記載	長崎創生推進室

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																																																																																																																																																
基本目標1 経済を強くし、新しいひとの流れをつくる																																																																																																																																																					
2	P59	<p><数値目標></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">法人市民税法人税割を課税された法人数</td> <td rowspan="3">4,161 社 (元年度)</td> <td rowspan="3">4,549 社 (6年度)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>4,236</td> <td>4,312</td> <td>4,390</td> <td>4,469</td> <td>4,549</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">企業誘致に伴う新規雇用者数[累計]</td> <td rowspan="3">2,358 人 (30年度)</td> <td rowspan="3">3,810 人 (6年度)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>2,610</td> <td>2,910</td> <td>3,210</td> <td>3,510</td> <td>3,810</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">移住者数</td> <td rowspan="3">92 人 (30年度)</td> <td rowspan="3">200 人 (6年度)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	法人市民税法人税割を課税された法人数	4,161 社 (元年度)	4,549 社 (6年度)	↑ 目標値	4,236	4,312	4,390	4,469	4,549	実績値						達成率						企業誘致に伴う新規雇用者数[累計]	2,358 人 (30年度)	3,810 人 (6年度)	↑ 目標値	2,610	2,910	3,210	3,510	3,810	実績値						達成率						移住者数	92 人 (30年度)	200 人 (6年度)	↑ 目標値	200	200	200	200	200	実績値						達成率						<p><数値目標></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">法人市民税法人税割を課税された法人数</td> <td rowspan="3">4,091 社 (28~2年度平均)</td> <td rowspan="3">4,091 社 (6年度)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>4,091</td> <td>4,091</td> <td>4,091</td> <td>4,091</td> <td>4,091</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">企業誘致に伴う新規雇用者数[累計]</td> <td rowspan="3">291 人 (2年度)</td> <td rowspan="3">1,491 人 (6年度)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>291</td> <td>591</td> <td>891</td> <td>1,191</td> <td>1,491</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">移住者数</td> <td rowspan="3">344 人 (2年度)</td> <td rowspan="3">350 人 (6年度)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>350</td> <td>350</td> <td>350</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	法人市民税法人税割を課税された法人数	4,091 社 (28~2年度平均)	4,091 社 (6年度)	↑ 目標値	4,091	4,091	4,091	4,091	4,091	実績値						達成率						企業誘致に伴う新規雇用者数[累計]	291 人 (2年度)	1,491 人 (6年度)	↑ 目標値	291	591	891	1,191	1,491	実績値						達成率						移住者数	344 人 (2年度)	350 人 (6年度)	↑ 目標値	200	200	350	350	350	実績値						達成率						<p>第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合(コロナの影響を考慮)</p>	産業雇用政策課
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																																																													
法人市民税法人税割を課税された法人数	4,161 社 (元年度)	4,549 社 (6年度)	↑ 目標値	4,236	4,312	4,390	4,469	4,549																																																																																																																																													
			実績値																																																																																																																																																		
			達成率																																																																																																																																																		
企業誘致に伴う新規雇用者数[累計]	2,358 人 (30年度)	3,810 人 (6年度)	↑ 目標値	2,610	2,910	3,210	3,510	3,810																																																																																																																																													
			実績値																																																																																																																																																		
			達成率																																																																																																																																																		
移住者数	92 人 (30年度)	200 人 (6年度)	↑ 目標値	200	200	200	200	200																																																																																																																																													
			実績値																																																																																																																																																		
			達成率																																																																																																																																																		
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																																																													
法人市民税法人税割を課税された法人数	4,091 社 (28~2年度平均)	4,091 社 (6年度)	↑ 目標値	4,091	4,091	4,091	4,091	4,091																																																																																																																																													
			実績値																																																																																																																																																		
			達成率																																																																																																																																																		
企業誘致に伴う新規雇用者数[累計]	291 人 (2年度)	1,491 人 (6年度)	↑ 目標値	291	591	891	1,191	1,491																																																																																																																																													
			実績値																																																																																																																																																		
			達成率																																																																																																																																																		
移住者数	344 人 (2年度)	350 人 (6年度)	↑ 目標値	200	200	350	350	350																																																																																																																																													
			実績値																																																																																																																																																		
			達成率																																																																																																																																																		
				第五次総合計画との整合(コロナの影響を考慮)	移住支援室																																																																																																																																																
3	P59	<p>(1) 魅力ある仕事をつくる</p> <p>新たな産業の創出・育成に係る取組みへの支援や地域の発展に寄与する企業誘致を推進することで、働く場を確保するとともに、ワーク・ライフ・バランス²²の周知・啓発などによる働きやすい職場環境づくりの推進と地元企業の情報発信の強化や学生とのマッチングなどによる雇用の強化を図り、多様な人材の確保に取り組む。</p>	<p>(1) 魅力ある仕事をつくる</p> <p>新たな産業の創出・育成に係る取組みへの支援や地域の発展に寄与する企業誘致を推進することで、働く場を確保するとともに、ワーク・ライフ・バランス²²の周知・啓発などによる働きやすい職場環境づくりの推進と地元企業の情報発信強化、採用活動の支援などによる雇用の強化を図り、多様な人材の確保に取り組む。</p>	第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合	産業雇用政策課																																																																																																																																																
4	P60	<p>(1) 魅力ある仕事をつくる</p> <p>① 地元企業の新事業展開の推進と新産業の創出及び育成</p> <p>● <u>大学や誘致企業が有する研究や技術について、地場企業を含めた様々なマッチングを図ることにより、新たなビジネスモデルの構築を促進する。</u></p>	<p>(1) 魅力ある仕事をつくる</p> <p>① 地元企業の新事業展開の推進と新産業の創出及び育成</p> <p>● <u>県外企業と地場企業によるオープンイノベーション型新規事業創出のため、より効果的な支援が行える組織横断的な体制を構築する。</u></p>	第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合	産業雇用政策課																																																																																																																																																

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																																																																		
5	P60	<p>(1) 魅力ある仕事をつくる</p> <p>① 地元企業の新事業展開の推進と新産業の創出及び育成 【重要業績評価指標 (K P I)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">「新産業の種 となり得る大 学及び誘致企 業等と地場企 業との新たな 取り組みの数 【累計】</td> <td rowspan="3">0件 (元年度)</td> <td rowspan="3">5件 (6年度)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	「新産業の種 となり得る大 学及び誘致企 業等と地場企 業との新たな 取り組みの数 【累計】	0件 (元年度)	5件 (6年度)	↑	目標値	1	2	3	4	5	実績値	/	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	/	<p>(1) 魅力ある仕事をつくる</p> <p>① 地元企業の新事業展開の推進と新産業の創出及び育成 【重要業績評価指標 (K P I)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">地場企業等と 県外企業等と の協業による 新規事業創出 に係る実証事 業の実施件数 【累計】</td> <td rowspan="3">1件 (2年度)</td> <td rowspan="3">9件 (6年度)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	地場企業等と 県外企業等と の協業による 新規事業創出 に係る実証事 業の実施件数 【累計】	1件 (2年度)	9件 (6年度)	↑	目標値	1	3	5	7	9	実績値	/	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	/	第五次総合 計画、第五 次経済成長 戦略との整 合	産業雇用 政策課
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																															
「新産業の種 となり得る大 学及び誘致企 業等と地場企 業との新たな 取り組みの数 【累計】	0件 (元年度)	5件 (6年度)	↑	目標値	1	2	3	4	5																																																														
			実績値	/	/	/	/	/	/																																																														
			達成率	/	/	/	/	/	/																																																														
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																															
地場企業等と 県外企業等と の協業による 新規事業創出 に係る実証事 業の実施件数 【累計】	1件 (2年度)	9件 (6年度)	↑	目標値	1	3	5	7	9																																																														
			実績値	/	/	/	/	/	/																																																														
			達成率	/	/	/	/	/	/																																																														
6	P61	<p>(1) 魅力ある仕事をつくる</p> <p>② 企業立地の推進 【重要業績評価指標 (K P I)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">企業立地件数 (市外企業新 設)【累計】</td> <td rowspan="3">20件 (30年度)</td> <td rowspan="3">38件 (6年度)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>26</td> <td>29</td> <td>32</td> <td>35</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	企業立地件数 (市外企業新 設)【累計】	20件 (30年度)	38件 (6年度)	↑	目標値	26	29	32	35	38	実績値	/	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	/	<p>(1) 魅力ある仕事をつくる</p> <p>② 企業立地の推進 【重要業績評価指標 (K P I)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">企業立地件数 (市外企業新 設)【累計】</td> <td rowspan="3">2件 (2年度)</td> <td rowspan="3">14件 (6年度)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>11</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	企業立地件数 (市外企業新 設)【累計】	2件 (2年度)	14件 (6年度)	↑	目標値	2	5	8	11	14	実績値	/	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	/	第五次総合 計画、第五 次経済成長 戦略との整 合	産業雇用 政策課
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																															
企業立地件数 (市外企業新 設)【累計】	20件 (30年度)	38件 (6年度)	↑	目標値	26	29	32	35	38																																																														
			実績値	/	/	/	/	/	/																																																														
			達成率	/	/	/	/	/	/																																																														
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																															
企業立地件数 (市外企業新 設)【累計】	2件 (2年度)	14件 (6年度)	↑	目標値	2	5	8	11	14																																																														
			実績値	/	/	/	/	/	/																																																														
			達成率	/	/	/	/	/	/																																																														
7	P62	<p>(1) 魅力ある仕事をつくる</p> <p>③ 働きやすい職場環境づくりの推進 <u>(追加)</u></p> <p>○ <u>働き方改革やワーク・ライフ・バランスなどに関する各種制度やイベント情報、相談窓口等について、ホームページや地元企業へのダイレクトメールにより情報発信するとともに、地元企業の職場環境向上に係る経費を支援する。(※基本目標 2-(2)-⑥へ再掲)</u></p> <p>○ <u>職場環境向上に係る国・県・市の支援制度などを紹介し、活用につなげる。(※基本目標 2-(2)-⑥へ再掲)</u></p>	<p>(1) 魅力ある仕事をつくる</p> <p>③ 働きやすい職場環境づくりの推進</p> <p>○ <u>雇用の受け皿となる事業者の受入れ態勢の整備を図るため、事業者における働き方改革を推進する。(※基本目標 2-(2)-⑥へ再掲)</u> <u>(削除)</u></p> <p><u>(削除)</u></p>	第五次総合 計画、第五 次経済成長 戦略との整 合	産業雇用 政策課																																																																		

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																																																														
8	P63	<p>(1) 魅力ある仕事をつくる</p> <p>④ 地元企業の強化（企業の情報発信、採用活動促進、マッチングの促進）</p> <p>○ 学生やその保護者に対して、<u>テレビ番組や書籍、セミナーの開催により</u>、魅力ある地元企業の情報を発信するとともに、インターンシップの活性化を図るため、ホームページ等で地元企業のインターンシップ受入情報を発信する。</p> <p><u>○ 市内からの進学者が多い福岡県で地元企業研究会を開催するとともに、福岡県や首都圏の大学を訪問し、各種事業やイベントの周知等を行う。</u></p> <p><u>● 市内大学と連携し、キャリア教育²¹の授業等を活用して学生と地元企業の交流の場を創出する。</u></p> <p>○ 地元企業の採用力向上及び積極的な採用活動を促進するため、<u>企業経営者や採用担当者を対象としたセミナーを開催するとともに、採用活動に係る経費を支援する。</u></p> <p><u>○ 地元企業の県外での採用活動を促進するため、県外で開催される企業面談会等への参加経費を支援する。</u></p>	<p>(1) 魅力ある仕事をつくる</p> <p>④ 地元企業の強化（企業の情報発信、採用活動促進、マッチングの促進）</p> <p>○ 学生やその保護者に対して、魅力ある地元企業の情報を<u>効果的・効率的に</u>発信するとともに、インターンシップの活性化を図るため、ホームページ等で地元企業のインターンシップ受入情報を発信する。</p> <p><u>(削除)</u></p> <p><u>(削除)</u></p> <p>○ 地元企業の採用力向上及び積極的な採用活動を促進するため、<u>オンラインを含む採用活動</u>を支援する。</p> <p><u>(削除)</u></p>	<p>第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合</p>	産業雇用政策課																																																														
9	P63	<p>(1) 魅力ある仕事をつくる</p> <p>④ 地元企業の強化（企業の情報発信、採用活動促進、マッチングの促進）</p> <p>【重要業績評価指標（KPI）】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">市内大学卒業者の市内就職率</td> <td rowspan="3">24.0% (30年度)</td> <td rowspan="3">30.0% (6年度)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>26.0</td> <td>27.0</td> <td>28.0</td> <td>29.0</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	市内大学卒業者の市内就職率	24.0% (30年度)	30.0% (6年度)	↑	目標値	26.0	27.0	28.0	29.0	30.0	実績値	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	<p>(1) 魅力ある仕事をつくる</p> <p>④ 地元企業の強化（企業の情報発信、採用活動促進、マッチングの促進）</p> <p>【重要業績評価指標（KPI）】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">事業者への新卒採用状況調査における求人数に対する平均充足率</td> <td rowspan="3">76.6% (30年度)</td> <td rowspan="3">77.0% (6年度)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>65.1</td> <td>68.0</td> <td>71.0</td> <td>74.0</td> <td>77.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	事業者への新卒採用状況調査における求人数に対する平均充足率	76.6% (30年度)	77.0% (6年度)	↑	目標値	65.1	68.0	71.0	74.0	77.0	実績値	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	<p>第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合</p>	産業雇用政策課
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																											
市内大学卒業者の市内就職率	24.0% (30年度)	30.0% (6年度)	↑	目標値	26.0	27.0	28.0	29.0	30.0																																																										
			実績値	/	/	/	/	/																																																											
			達成率	/	/	/	/	/																																																											
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																											
事業者への新卒採用状況調査における求人数に対する平均充足率	76.6% (30年度)	77.0% (6年度)	↑	目標値	65.1	68.0	71.0	74.0	77.0																																																										
			実績値	/	/	/	/	/																																																											
			達成率	/	/	/	/	/																																																											

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																																																																																	
10	P64	<p>(2) 新しい仕事へのチャレンジを応援する</p> <p>① 創業・スタートアップの促進</p> <p>● <u>スタートアップ(新たな市場の開拓等を目指す起業)に関心がある人材を発掘し、起業に向けた支援を行う。</u></p> <p>○ 雇用の維持及び創出を図るため、市内の中小企業者の<u>新たな後継者による</u>事業承継を支援する。</p>	<p>(2) 新しい仕事へのチャレンジを応援する</p> <p>① 創業・スタートアップの促進</p> <p>● <u>スタートアップ(新たな市場の開拓等を目指す起業)を目指す人材の掘り起こしや起業家コミュニティの活性化を図る。</u></p> <p>○ 雇用の維持及び創出を図るため、市内の中小企業者の事業承継を支援する。</p>	第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合	産業雇用政策課																																																																																	
11	P65	<p>(2) 新しい仕事へのチャレンジを応援する</p> <p>① 創業・スタートアップの促進</p> <p>【重要業績評価指標(KPI)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値(時期)</th> <th>目標値(時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">創業サポート長崎の支援による創業者数</td> <td rowspan="3">245者 (30年度)</td> <td rowspan="3">276者 (6年度)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>251</td> <td>257</td> <td>263</td> <td>270</td> <td>276</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">市のスタートアップ支援を受けて起業した者の数[累計]</td> <td rowspan="3">0者 (30年度)</td> <td rowspan="3">3者 (6年度)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値(時期)	目標値(時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	創業サポート長崎の支援による創業者数	245者 (30年度)	276者 (6年度)	↑ 目標値	251	257	263	270	276	実績値						達成率						市のスタートアップ支援を受けて起業した者の数[累計]	0者 (30年度)	3者 (6年度)	↑ 目標値	0	0	1	2	3	実績値						達成率						<p>(2) 新しい仕事へのチャレンジを応援する</p> <p>① 創業・スタートアップの促進</p> <p>【重要業績評価指標(KPI)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値(時期)</th> <th>目標値(時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">創業サポート長崎の支援による創業者数</td> <td rowspan="3">221人 (元年度)</td> <td rowspan="3">282人 (6年度)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>232</td> <td>244</td> <td>256</td> <td>269</td> <td>282</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p><u>(削除)</u></p>	指標名	基準値(時期)	目標値(時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	創業サポート長崎の支援による創業者数	221人 (元年度)	282人 (6年度)	↑ 目標値	232	244	256	269	282	実績値						達成率						第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合	産業雇用政策課
指標名	基準値(時期)	目標値(時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																																														
創業サポート長崎の支援による創業者数	245者 (30年度)	276者 (6年度)	↑ 目標値	251	257	263	270	276																																																																														
			実績値																																																																																			
			達成率																																																																																			
市のスタートアップ支援を受けて起業した者の数[累計]	0者 (30年度)	3者 (6年度)	↑ 目標値	0	0	1	2	3																																																																														
			実績値																																																																																			
			達成率																																																																																			
指標名	基準値(時期)	目標値(時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																																														
創業サポート長崎の支援による創業者数	221人 (元年度)	282人 (6年度)	↑ 目標値	232	244	256	269	282																																																																														
			実績値																																																																																			
			達成率																																																																																			

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																																																																																																										
12	P67	<p>(2) 新しい仕事へのチャレンジを応援する</p> <p>③ 農林水産業を担う多様な人材の育成</p> <p>【重要業績評価指標 (KPI)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">新規漁業就業者数【累計】</td> <td rowspan="3">21人 (30年度)</td> <td rowspan="3">31人 (6年度)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>23</td> <td>25</td> <td>27</td> <td>29</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	新規漁業就業者数【累計】	21人 (30年度)	31人 (6年度)	↑	目標値	23	25	27	29	31	実績値							達成率							<p>(2) 新しい仕事へのチャレンジを応援する</p> <p>③ 農林水産業を担う多様な人材の育成</p> <p>【重要業績評価指標 (KPI)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">新規漁業就業者数</td> <td rowspan="3">12人 (元年度)</td> <td rowspan="3">15人 (6年度)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	新規漁業就業者数	12人 (元年度)	15人 (6年度)	↑	目標値	15	15	15	15	15	実績値							達成率							第五次総合計画、第4次水産振興計画との整合	水産振興課																																								
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																							
新規漁業就業者数【累計】	21人 (30年度)	31人 (6年度)	↑	目標値	23	25	27	29	31																																																																																																						
			実績値																																																																																																												
			達成率																																																																																																												
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																							
新規漁業就業者数	12人 (元年度)	15人 (6年度)	↑	目標値	15	15	15	15	15																																																																																																						
			実績値																																																																																																												
			達成率																																																																																																												
13	P68	<p>(2) 新しい仕事へのチャレンジを応援する</p> <p>④ 農林水産業の生産性向上</p> <p>【重要業績評価指標 (KPI)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">農産物販売額</td> <td rowspan="3">54.3億円 (27~30年度平均)</td> <td rowspan="3">56.1億円 (6年度)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>54.9</td> <td>55.2</td> <td>55.5</td> <td>55.8</td> <td>56.1</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">漁業生産量</td> <td rowspan="3">48,264トン (27~29年平均)</td> <td rowspan="3">50,677トン (6年度)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>48,747</td> <td>49,229</td> <td>49,712</td> <td>50,195</td> <td>50,677</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	農産物販売額	54.3億円 (27~30年度平均)	56.1億円 (6年度)	↑	目標値	54.9	55.2	55.5	55.8	56.1	実績値						達成率						漁業生産量	48,264トン (27~29年平均)	50,677トン (6年度)	↑	目標値	48,747	49,229	49,712	50,195	50,677	実績値						達成率						<p>(2) 新しい仕事へのチャレンジを応援する</p> <p>④ 農林水産業の生産性向上</p> <p>【重要業績評価指標 (KPI)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">農産物販売額</td> <td rowspan="3">49.3億円 (2年度)</td> <td rowspan="3">53.3億円 (6年度)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>49.3</td> <td>50.3</td> <td>51.3</td> <td>52.3</td> <td>53.3</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">漁業生産量</td> <td rowspan="3">48,380トン (28~30年平均)</td> <td rowspan="3">50,315トン (6年度)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>48,747</td> <td>48,864</td> <td>49,348</td> <td>49,831</td> <td>50,315</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	農産物販売額	49.3億円 (2年度)	53.3億円 (6年度)	↑	目標値	49.3	50.3	51.3	52.3	53.3	実績値						達成率						漁業生産量	48,380トン (28~30年平均)	50,315トン (6年度)	↑	目標値	48,747	48,864	49,348	49,831	50,315	実績値						達成率						第五次総合計画、第二次農業振興計画との整合	農林振興課
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																							
農産物販売額	54.3億円 (27~30年度平均)	56.1億円 (6年度)	↑	目標値	54.9	55.2	55.5	55.8	56.1																																																																																																						
			実績値																																																																																																												
			達成率																																																																																																												
漁業生産量	48,264トン (27~29年平均)	50,677トン (6年度)	↑	目標値	48,747	49,229	49,712	50,195	50,677																																																																																																						
			実績値																																																																																																												
			達成率																																																																																																												
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																							
農産物販売額	49.3億円 (2年度)	53.3億円 (6年度)	↑	目標値	49.3	50.3	51.3	52.3	53.3																																																																																																						
			実績値																																																																																																												
			達成率																																																																																																												
漁業生産量	48,380トン (28~30年平均)	50,315トン (6年度)	↑	目標値	48,747	48,864	49,348	49,831	50,315																																																																																																						
			実績値																																																																																																												
			達成率																																																																																																												
14	P70	<p>(3) 学び、暮らし、楽しむ魅力を高める</p> <p>③ 楽しみの創出と魅力の発信</p> <p>○ 「V・ファーレン長崎」が地元のチームとして定着するよう、ホームタウンとして盛り上げ、「見るスポーツ」で若者の楽しみを創出する。</p>	<p>(3) 学び、暮らし、楽しむ魅力を高める</p> <p>③ 楽しみの創出と魅力の発信</p> <p>○ 「V・ファーレン長崎」及び「長崎ヴェルカ」が地元のプロスポーツチームとして定着するよう、ホームタウンとして盛り上げ、「見るスポーツ」で若者の楽しみを創出する。</p>	第五次総合計画との整合	スポーツ振興課																																																																																																										

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																																																												
15	P71	(3) 学び、暮らし、楽しむ魅力を高める ③ 楽しみの創出と魅力の発信 ● 若い世代に情報誌を通じて、長崎に住んでいるさまざまな価値観を持つ人や、挑戦している人たち、幅広い選択肢や可能性などの長崎の魅力を紹介する。	(3) 学び、暮らし、楽しむ魅力を高める ③ 楽しみの創出と魅力の発信 ● 若い世代に情報誌やSNSを通じて、長崎に住んでいるさまざまな価値観を持つ人や、挑戦している人たち、幅広い選択肢や可能性などの長崎の魅力を紹介する。	KPI要素の修正	広報広聴課																																																												
16	P71	(3) 学び、暮らし、楽しむ魅力を高める ③ 楽しみの創出と魅力の発信 【重要業績評価指標(KPI)】	(3) 学び、暮らし、楽しむ魅力を高める ③ 楽しみの創出と魅力の発信 【重要業績評価指標(KPI)】	KPI要素の修正	広報広聴課																																																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値(時期)</th> <th>目標値(時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">情報誌から情報を得ている市民の割合(10~20代)</td> <td rowspan="3">—</td> <td rowspan="3">5.0% (6年度)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>3.0</td> <td>3.5</td> <td>4.0</td> <td>4.5</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値(時期)	目標値(時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	情報誌から情報を得ている市民の割合(10~20代)	—	5.0% (6年度)	↑ 目標値	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	実績値	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値(時期)</th> <th>目標値(時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">情報誌及びSNSから情報を得ている市民の割合(10~20代)</td> <td rowspan="3">9.2% (2年度)</td> <td rowspan="3">12.5% (6年度)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>9.2</td> <td>9.9</td> <td>10.7</td> <td>11.6</td> <td>12.5</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値(時期)	目標値(時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	情報誌及びSNSから情報を得ている市民の割合(10~20代)	9.2% (2年度)	12.5% (6年度)	↑ 目標値	9.2	9.9	10.7	11.6	12.5	実績値	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/		
指標名	基準値(時期)	目標値(時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																									
情報誌から情報を得ている市民の割合(10~20代)	—	5.0% (6年度)	↑ 目標値	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0																																																									
			実績値	/	/	/	/	/																																																									
			達成率	/	/	/	/	/																																																									
指標名	基準値(時期)	目標値(時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																									
情報誌及びSNSから情報を得ている市民の割合(10~20代)	9.2% (2年度)	12.5% (6年度)	↑ 目標値	9.2	9.9	10.7	11.6	12.5																																																									
			実績値	/	/	/	/	/																																																									
			達成率	/	/	/	/	/																																																									
17	P72	(4) 移住を促進する ① サポート内容・相談体制の充実 【重要業績評価指標(KPI)】	(4) 移住を促進する ① サポート内容・相談体制の充実 【重要業績評価指標(KPI)】	第五次総合計画との整合(コロナの影響を考慮)	移住支援室																																																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値(時期)</th> <th>目標値(時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">移住相談件数</td> <td rowspan="3">400件 (30年度)</td> <td rowspan="3">1,000件 (6年度)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値(時期)	目標値(時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	移住相談件数	400件 (30年度)	1,000件 (6年度)	↑ 目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	実績値	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値(時期)</th> <th>目標値(時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">移住相談件数</td> <td rowspan="3">1,138件 (2年度)</td> <td rowspan="3">1,200件 (6年度)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> <td>1,200</td> <td>1,200</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値(時期)	目標値(時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	移住相談件数	1,138件 (2年度)	1,200件 (6年度)	↑ 目標値	1,000	1,000	1,200	1,200	1,200	実績値	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/		
指標名	基準値(時期)	目標値(時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																									
移住相談件数	400件 (30年度)	1,000件 (6年度)	↑ 目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000																																																									
			実績値	/	/	/	/	/																																																									
			達成率	/	/	/	/	/																																																									
指標名	基準値(時期)	目標値(時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																									
移住相談件数	1,138件 (2年度)	1,200件 (6年度)	↑ 目標値	1,000	1,000	1,200	1,200	1,200																																																									
			実績値	/	/	/	/	/																																																									
			達成率	/	/	/	/	/																																																									
18	P73	(5) 関係人口を創出・拡大する ① 域外の人材と関係する機会の充実 <u>(追加)</u>	(5) 関係人口を創出・拡大する ① 域外の人材と関係する機会の充実 ● <u>将来的な移住者となりうる関係人口の創出・拡大に向けて、ワーケーションの推進に取り組む。</u>	第五次総合計画との整合	移住支援室																																																												

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																																																												
基本目標2 子どもをみんなで育てる 子育てしやすいまちをつくる																																																																	
19	P76	<p>(1) 結婚・妊娠・出産の希望をかなえる</p> <p>① 結婚を希望する独身者の支援</p> <p>【重要業績評価指標 (K P I)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">「Wizcon(ウィズコン)ながさき」におけるマッチング件数</td> <td rowspan="3">5件 (元年度) ※4ヶ月間</td> <td rowspan="3">35件 (6年度)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	「Wizcon(ウィズコン)ながさき」におけるマッチング件数	5件 (元年度) ※4ヶ月間	35件 (6年度)	↑ 目標値	15	20	25	30	35	実績値						達成率						<p>(1) 結婚・妊娠・出産の希望をかなえる</p> <p>① 結婚を希望する独身者の支援</p> <p>【重要業績評価指標 (K P I)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">「Wizcon(ウィズコン)ながさき」におけるマッチング件数</td> <td rowspan="3">8件 (元年度) ※6ヶ月間</td> <td rowspan="3">28件 (6年度)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>24</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	「Wizcon(ウィズコン)ながさき」におけるマッチング件数	8件 (元年度) ※6ヶ月間	28件 (6年度)	↑ 目標値	15	20	20	24	28	実績値						達成率						第五次総合計画との整合	長崎創生推進室
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																									
「Wizcon(ウィズコン)ながさき」におけるマッチング件数	5件 (元年度) ※4ヶ月間	35件 (6年度)	↑ 目標値	15	20	25	30	35																																																									
			実績値																																																														
			達成率																																																														
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																									
「Wizcon(ウィズコン)ながさき」におけるマッチング件数	8件 (元年度) ※6ヶ月間	28件 (6年度)	↑ 目標値	15	20	20	24	28																																																									
			実績値																																																														
			達成率																																																														
20	P84	<p>(2) 子育ての環境を充実する</p> <p>③ 子どもの育ちへの支援</p> <p>イ 子どもの安全対策の推進</p> <p>【重要業績評価指標 (K P I)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">子どもを守るネットワークパトロール実施回数</td> <td rowspan="3">6,100回 (26~30年度平均)</td> <td rowspan="3">6,100回 (6年度)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>6,100</td> <td>6,100</td> <td>6,100</td> <td>6,100</td> <td>6,100</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	子どもを守るネットワークパトロール実施回数	6,100回 (26~30年度平均)	6,100回 (6年度)	↑ 目標値	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	実績値						達成率						<p>(2) 子育ての環境を充実する</p> <p>③ 子どもの育ちへの支援</p> <p>イ 子どもの安全対策の推進</p> <p>【重要業績評価指標 (K P I)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">子どもを守るネットワークパトロール実施回数</td> <td rowspan="3">4,478回 (2年度)</td> <td rowspan="3">6,200回 (6年度)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>5,000</td> <td>5,500</td> <td>6,000</td> <td>6,100</td> <td>6,200</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	子どもを守るネットワークパトロール実施回数	4,478回 (2年度)	6,200回 (6年度)	↑ 目標値	5,000	5,500	6,000	6,100	6,200	実績値						達成率						第五次総合計画との整合(コロナの影響を考慮)	こどもみらい課
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																									
子どもを守るネットワークパトロール実施回数	6,100回 (26~30年度平均)	6,100回 (6年度)	↑ 目標値	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100																																																									
			実績値																																																														
			達成率																																																														
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																									
子どもを守るネットワークパトロール実施回数	4,478回 (2年度)	6,200回 (6年度)	↑ 目標値	5,000	5,500	6,000	6,100	6,200																																																									
			実績値																																																														
			達成率																																																														
21	P87	<p>(2) 子育ての環境を充実する</p> <p>⑤ 児童虐待等の防止</p> <p>【重要業績評価指標 (K P I)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">虐待の改善率</td> <td rowspan="3">81.6% (26~30年度平均)</td> <td rowspan="3">86.0% (6年度)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>82.5</td> <td>83.4</td> <td>84.3</td> <td>85.2</td> <td>86.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	虐待の改善率	81.6% (26~30年度平均)	86.0% (6年度)	↑ 目標値	82.5	83.4	84.3	85.2	86.0	実績値						達成率						<p>(2) 子育ての環境を充実する</p> <p>⑤ 児童虐待等の防止</p> <p>【重要業績評価指標 (K P I)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">虐待の改善率</td> <td rowspan="3">87.2% (2年度)</td> <td rowspan="3">88.0% (6年度)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>88.0</td> <td>88.0</td> <td>88.0</td> <td>88.0</td> <td>88.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	虐待の改善率	87.2% (2年度)	88.0% (6年度)	↑ 目標値	88.0	88.0	88.0	88.0	88.0	実績値						達成率						第五次総合計画との整合	子育て支援課
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																									
虐待の改善率	81.6% (26~30年度平均)	86.0% (6年度)	↑ 目標値	82.5	83.4	84.3	85.2	86.0																																																									
			実績値																																																														
			達成率																																																														
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																									
虐待の改善率	87.2% (2年度)	88.0% (6年度)	↑ 目標値	88.0	88.0	88.0	88.0	88.0																																																									
			実績値																																																														
			達成率																																																														

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課
22	P87	<p>(2) 子育ての環境を充実する</p> <p>⑥ 子育てと仕事の両立の支援</p> <p>ア ワーク・ライフ・バランスの推進</p> <p><u>(追加)</u></p> <p><u>○ 働き方改革やワーク・ライフ・バランスなどに関する各種制度やイベント情報、相談窓口等について、ホームページや地元企業へのダイレクトメールにより情報発信するとともに、地元企業の職場環境向上に係る経費を支援する。(※基本目標1-(1)-③から再掲)</u></p> <p><u>○ 職場環境向上に係る国・県・市の支援制度などを紹介し、活用につなげる。(※基本目標1-(1)-③から再掲)</u></p>	<p>(2) 子育ての環境を充実する</p> <p>⑥ 子育てと仕事の両立の支援</p> <p>ア ワーク・ライフ・バランスの推進</p> <p><u>○ 雇用の受け皿となる事業者の受入れ態勢の整備を図るため、事業者における働き方改革を推進する。(※基本目標1-(1)-③から再掲)</u></p> <p><u>(削除)</u></p> <p><u>(削除)</u></p>	<p>第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合</p>	<p>産業雇用政策課</p>
23	P89	<p>40 「ICT」：情報・通信に関する技術の総称。Information and Communication Technology は「<u>情報通信技術</u>」の略。</p>	<p>40 「ICT」：情報・通信に関する技術の総称。Information and Communication Technology <u>の略。日本語で「情報通信技術」と訳される。</u></p>	<p>字句の修正</p>	<p>情報統計課</p>

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																																																																		
基本目標3 「まちの形」と「まちを支えるしくみ」をつくる																																																																							
24	P91	<p>(1) 地域の力でまちづくりを進める</p> <p>① 地域コミュニティの活性化</p> <p>【重要業績評価指標 (KPI)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">自治会加入率</td> <td rowspan="3">68.7% (元年度)</td> <td rowspan="3">70.0% (6年度)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>68.9</td> <td>69.1</td> <td>69.4</td> <td>69.7</td> <td>70.0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	自治会加入率	68.7% (元年度)	70.0% (6年度)	↑	目標値	68.9	69.1	69.4	69.7	70.0	実績値	/	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	/	<p>(1) 地域の力でまちづくりを進める</p> <p>① 地域コミュニティの活性化</p> <p>【重要業績評価指標 (KPI)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">自治会加入率</td> <td rowspan="3">67.6% (2年度)</td> <td rowspan="3">69.7% (6年度)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>68.9</td> <td>69.1</td> <td>69.3</td> <td>69.5</td> <td>69.7</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	自治会加入率	67.6% (2年度)	69.7% (6年度)	↑	目標値	68.9	69.1	69.3	69.5	69.7	実績値	/	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	/	第五次総合計画との整合	自治振興課
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																															
自治会加入率	68.7% (元年度)	70.0% (6年度)	↑	目標値	68.9	69.1	69.4	69.7	70.0																																																														
			実績値	/	/	/	/	/	/																																																														
			達成率	/	/	/	/	/	/																																																														
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																															
自治会加入率	67.6% (2年度)	69.7% (6年度)	↑	目標値	68.9	69.1	69.3	69.5	69.7																																																														
			実績値	/	/	/	/	/	/																																																														
			達成率	/	/	/	/	/	/																																																														
25	P93	<p>(1) 地域の力でまちづくりを進める</p> <p>③ 地域防災力の向上</p> <p>○ 「地域コミュニティ連絡協議会」と協力して防災訓練を実施し、自助・共助の意識を醸成する。</p> <p>● 消防団の活動のPR・情報発信により、<u>消防団への加入を促進する。</u></p>	<p>(1) 地域の力でまちづくりを進める</p> <p>③ 地域防災力の向上</p> <p>○ 「地域コミュニティ連絡協議会」と協力して<u>防火</u>防災訓練を実施し、自助・共助の意識を醸成する。</p> <p>● 消防団の活動のPR・情報発信により、<u>消防団員の確保に取り組む。</u></p>	第五次総合計画との整合	消防局予防課																																																																		
26	P96	<p>(3) 地域をネットワークでつなぐ</p> <p>① 道路ネットワークの充実</p> <p>【具体的な事業】</p> <p>・道路新設改良事業（江平浜平線、中川鳴滝3号線、川上町出雲線、清水町白鳥1号線、大橋町赤迫1号線、籠町稲田町1号線、虹が丘町西町1号線）</p>	<p>(3) 地域をネットワークでつなぐ</p> <p>① 道路ネットワークの充実</p> <p>【具体的な事業】</p> <p>・道路新設改良事業（江平浜平線、中川鳴滝3号線、川上町出雲線、清水町白鳥町1号線、大橋町赤迫1号線、籠町稲田町1号線、虹が丘町西町1号線、<u>相川町四杖町1号線、都市計画道路東長崎縦貫線、都市計画道路つつじが丘西線、都市計画道路古賀駅前線</u>）</p>	地方創生関係交付金との整合	土木建設課 東長崎地区画整理事務所																																																																		
27	P97	<p>(3) 地域をネットワークでつなぐ</p> <p>③ 情報ネットワークの整備促進</p> <p>【重要業績評価指標 (KPI)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">光インターネットサービス未整備地区</td> <td rowspan="3">9地区 (元年度)</td> <td rowspan="3">0地区 (5年度)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>9</td> <td>7</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	光インターネットサービス未整備地区	9地区 (元年度)	0地区 (5年度)	↑	目標値	9	7	1	0	0	実績値	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	<p>(3) 地域をネットワークでつなぐ</p> <p>③ 情報ネットワークの整備促進</p> <p>【重要業績評価指標 (KPI)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">光インターネットサービス未整備地区</td> <td rowspan="3">9地区 (元年度)</td> <td rowspan="3">0地区 (3年度)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>9</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	光インターネットサービス未整備地区	9地区 (元年度)	0地区 (3年度)	↑	目標値	9	0	0	0	0	実績値	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	国の制度変更に伴う対応	情報統計課				
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																															
光インターネットサービス未整備地区	9地区 (元年度)	0地区 (5年度)	↑	目標値	9	7	1	0	0																																																														
			実績値	/	/	/	/	/																																																															
			達成率	/	/	/	/	/																																																															
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																															
光インターネットサービス未整備地区	9地区 (元年度)	0地区 (3年度)	↑	目標値	9	0	0	0	0																																																														
			実績値	/	/	/	/	/																																																															
			達成率	/	/	/	/	/																																																															

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																																																																																																																		
特定目標 交流の産業化																																																																																																																							
28	P99	<p><数値目標></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">観光消費額 [暦年]</td> <td rowspan="3">1,496 億円 (30年)</td> <td rowspan="3">1,815 億円 (6年)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>555</td> <td>1,426</td> <td>1,627</td> <td>1,724</td> <td>1,815</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">経済波及効果 [県内]</td> <td rowspan="3">2,292 億円 (30年)</td> <td rowspan="3">2,779 億円 (6年)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>850</td> <td>2,183</td> <td>2,491</td> <td>2,641</td> <td>2,779</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	観光消費額 [暦年]	1,496 億円 (30年)	1,815 億円 (6年)	↑	目標値	555	1,426	1,627	1,724	1,815	実績値	/	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	/	経済波及効果 [県内]	2,292 億円 (30年)	2,779 億円 (6年)	↑	目標値	850	2,183	2,491	2,641	2,779	実績値	/	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	/	<p><数値目標></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">旅行消費額 [暦年]</td> <td rowspan="3">1,496 億円 (30年)</td> <td rowspan="3">1,555 億円 (6年)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>555</td> <td>657</td> <td>1,177</td> <td>1,507</td> <td>1,555</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">経済波及効果 [県内]</td> <td rowspan="3">2,292 億円 (30年)</td> <td rowspan="3">2,193 億円 (6年)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>850</td> <td>926</td> <td>1,660</td> <td>2,125</td> <td>2,193</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	旅行消費額 [暦年]	1,496 億円 (30年)	1,555 億円 (6年)	↑	目標値	555	657	1,177	1,507	1,555	実績値	/	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	/	経済波及効果 [県内]	2,292 億円 (30年)	2,193 億円 (6年)	↑	目標値	850	926	1,660	2,125	2,193	実績値	/	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	/	第五次総合計画、観光・MICE戦略との整合(コロナの影響を考慮)	観光政策課
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																															
観光消費額 [暦年]	1,496 億円 (30年)	1,815 億円 (6年)	↑	目標値	555	1,426	1,627	1,724	1,815																																																																																																														
			実績値	/	/	/	/	/	/																																																																																																														
			達成率	/	/	/	/	/	/																																																																																																														
経済波及効果 [県内]	2,292 億円 (30年)	2,779 億円 (6年)	↑	目標値	850	2,183	2,491	2,641	2,779																																																																																																														
			実績値	/	/	/	/	/	/																																																																																																														
			達成率	/	/	/	/	/	/																																																																																																														
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																															
旅行消費額 [暦年]	1,496 億円 (30年)	1,555 億円 (6年)	↑	目標値	555	657	1,177	1,507	1,555																																																																																																														
			実績値	/	/	/	/	/	/																																																																																																														
			達成率	/	/	/	/	/	/																																																																																																														
経済波及効果 [県内]	2,292 億円 (30年)	2,193 億円 (6年)	↑	目標値	850	926	1,660	2,125	2,193																																																																																																														
			実績値	/	/	/	/	/	/																																																																																																														
			達成率	/	/	/	/	/	/																																																																																																														
29	P100	<p>(1) 顧客創造プロジェクト</p> <p>① 外国人観光客の誘致・受入の推進</p> <p>【重要業績評価指標(KPI)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">外国人延べ宿泊者数[暦年]</td> <td rowspan="3">306,019 人泊 (30年)</td> <td rowspan="3">394,617 人泊 (6年)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>100,841</td> <td>259,467</td> <td>298,387</td> <td>343,145</td> <td>394,617</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">クルーズ客船乗客・乗務員数[暦年]</td> <td rowspan="3">732,538 人 (元年)</td> <td rowspan="3">795,000 人 (6年)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>239,000</td> <td>751,000</td> <td>763,000</td> <td>779,000</td> <td>795,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	外国人延べ宿泊者数[暦年]	306,019 人泊 (30年)	394,617 人泊 (6年)	↑	目標値	100,841	259,467	298,387	343,145	394,617	実績値	/	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	/	クルーズ客船乗客・乗務員数[暦年]	732,538 人 (元年)	795,000 人 (6年)	↑	目標値	239,000	751,000	763,000	779,000	795,000	実績値	/	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	/	<p>(1) 顧客創造プロジェクト</p> <p>① 外国人観光客の誘致・受入の推進</p> <p>【重要業績評価指標(KPI)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">外国人延べ宿泊者数[暦年]</td> <td rowspan="3">306,019 人泊 (30年)</td> <td rowspan="3">323,000 人泊 (6年)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>100,841</td> <td>109,000</td> <td>180,000</td> <td>251,000</td> <td>323,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">クルーズ客船乗客・乗務員数[暦年]</td> <td rowspan="3">732,538 人 (元年)</td> <td rowspan="3">795,000 人 (6年)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>239,000</td> <td>94,000</td> <td>382,000</td> <td>779,000</td> <td>795,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	外国人延べ宿泊者数[暦年]	306,019 人泊 (30年)	323,000 人泊 (6年)	↑	目標値	100,841	109,000	180,000	251,000	323,000	実績値	/	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	/	クルーズ客船乗客・乗務員数[暦年]	732,538 人 (元年)	795,000 人 (6年)	↑	目標値	239,000	94,000	382,000	779,000	795,000	実績値	/	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	/	第五次総合計画、観光・MICE戦略との整合(コロナの影響を考慮)	観光交流推進室
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																															
外国人延べ宿泊者数[暦年]	306,019 人泊 (30年)	394,617 人泊 (6年)	↑	目標値	100,841	259,467	298,387	343,145	394,617																																																																																																														
			実績値	/	/	/	/	/	/																																																																																																														
			達成率	/	/	/	/	/	/																																																																																																														
クルーズ客船乗客・乗務員数[暦年]	732,538 人 (元年)	795,000 人 (6年)	↑	目標値	239,000	751,000	763,000	779,000	795,000																																																																																																														
			実績値	/	/	/	/	/	/																																																																																																														
			達成率	/	/	/	/	/	/																																																																																																														
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																															
外国人延べ宿泊者数[暦年]	306,019 人泊 (30年)	323,000 人泊 (6年)	↑	目標値	100,841	109,000	180,000	251,000	323,000																																																																																																														
			実績値	/	/	/	/	/	/																																																																																																														
			達成率	/	/	/	/	/	/																																																																																																														
クルーズ客船乗客・乗務員数[暦年]	732,538 人 (元年)	795,000 人 (6年)	↑	目標値	239,000	94,000	382,000	779,000	795,000																																																																																																														
			実績値	/	/	/	/	/	/																																																																																																														
			達成率	/	/	/	/	/	/																																																																																																														
30	P101	<p>(1) 顧客創造プロジェクト</p> <p>② MICE誘致・受入の推進</p> <p>○ 被爆75周年を迎える2020年に、平和をテーマにしたフルマラソン大会として「長崎平和マラソン」を開催し、被爆地長崎から核兵器廃絶と世界の恒久平和の実現に向けたメッセージを発信するとともに、長崎市のスポーツの振興を図り、併せてスポーツを通じた交流人口の拡大、地域経済の活性化につなげる。</p>	<p>(1) 顧客創造プロジェクト</p> <p>② MICE誘致・受入の推進</p> <p>○ 被爆80周年を迎える2025年に、平和をテーマにしたフルマラソン大会として「長崎平和マラソン」を開催し、被爆地長崎から核兵器廃絶と世界の恒久平和の実現に向けたメッセージを発信するとともに、長崎市のスポーツの振興を図り、併せてスポーツを通じた交流人口の拡大、地域経済の活性化につなげる。</p>	第五次総合計画との整合(コロナの影響を考慮)	スポーツ振興課																																																																																																																		

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																																																																																																						
31	P102	<p>(1) 顧客創造プロジェクト</p> <p>③ 交流のエリア拡大</p> <p>【重要業績評価指標 (K P I)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">グリーンツーリズム体験プログラムの参加者数</td> <td rowspan="3">11,908人 (27~30年度平均)</td> <td rowspan="3">13,258人 (6年度)</td> <td>目標値</td> <td>12,358</td> <td>12,583</td> <td>12,808</td> <td>13,033</td> <td>13,258</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">世界遺産構成資産来訪者数(4資産)</td> <td rowspan="3">1,617,697人 (30年度)</td> <td rowspan="3">1,803,147人 (6年度)</td> <td>目標値</td> <td>919,171</td> <td>1,444,017</td> <td>1,620,187</td> <td>1,725,499</td> <td>1,803,147</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	グリーンツーリズム体験プログラムの参加者数	11,908人 (27~30年度平均)	13,258人 (6年度)	目標値	12,358	12,583	12,808	13,033	13,258	実績値	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	世界遺産構成資産来訪者数(4資産)	1,617,697人 (30年度)	1,803,147人 (6年度)	目標値	919,171	1,444,017	1,620,187	1,725,499	1,803,147	実績値	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	<p>(1) 顧客創造プロジェクト</p> <p>③ 交流のエリア拡大</p> <p>【重要業績評価指標 (K P I)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">グリーンツーリズム体験プログラムの参加者数</td> <td rowspan="3">4,409人 (2年度)</td> <td rowspan="3">10,500人 (6年度)</td> <td>目標値</td> <td>4,409</td> <td>6,000</td> <td>7,500</td> <td>9,000</td> <td>10,500</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">世界遺産構成資産来訪者数(4資産)</td> <td rowspan="3">414,445人 (2年度)</td> <td rowspan="3">1,158,000人 (6年度)</td> <td>目標値</td> <td>919,171</td> <td>504,000</td> <td>894,000</td> <td>1,134,000</td> <td>1,158,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	グリーンツーリズム体験プログラムの参加者数	4,409人 (2年度)	10,500人 (6年度)	目標値	4,409	6,000	7,500	9,000	10,500	実績値	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	世界遺産構成資産来訪者数(4資産)	414,445人 (2年度)	1,158,000人 (6年度)	目標値	919,171	504,000	894,000	1,134,000	1,158,000	実績値	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	<p>第五次総合計画、観光・MIC E戦略との整合(コロナの影響を考慮)</p>	農林振興課
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																			
グリーンツーリズム体験プログラムの参加者数	11,908人 (27~30年度平均)	13,258人 (6年度)	目標値	12,358	12,583	12,808	13,033	13,258																																																																																																			
			実績値	/	/	/	/	/																																																																																																			
			達成率	/	/	/	/	/																																																																																																			
世界遺産構成資産来訪者数(4資産)	1,617,697人 (30年度)	1,803,147人 (6年度)	目標値	919,171	1,444,017	1,620,187	1,725,499	1,803,147																																																																																																			
			実績値	/	/	/	/	/																																																																																																			
			達成率	/	/	/	/	/																																																																																																			
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																			
グリーンツーリズム体験プログラムの参加者数	4,409人 (2年度)	10,500人 (6年度)	目標値	4,409	6,000	7,500	9,000	10,500																																																																																																			
			実績値	/	/	/	/	/																																																																																																			
			達成率	/	/	/	/	/																																																																																																			
世界遺産構成資産来訪者数(4資産)	414,445人 (2年度)	1,158,000人 (6年度)	目標値	919,171	504,000	894,000	1,134,000	1,158,000																																																																																																			
			実績値	/	/	/	/	/																																																																																																			
			達成率	/	/	/	/	/																																																																																																			
		世界遺産室 観光政策課																																																																																																									
32	P103	<p>(2) 価値創造プロジェクト</p> <p>① 資源の磨き上げ</p> <p>【重要業績評価指標 (K P I)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">世界遺産構成資産来訪者数(4資産)</td> <td rowspan="3">1,617,697人 (30年度)</td> <td rowspan="3">1,803,147人 (6年度)</td> <td>目標値</td> <td>919,171</td> <td>1,444,017</td> <td>1,620,187</td> <td>1,725,499</td> <td>1,803,147</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	世界遺産構成資産来訪者数(4資産)	1,617,697人 (30年度)	1,803,147人 (6年度)	目標値	919,171	1,444,017	1,620,187	1,725,499	1,803,147	実績値	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	<p>(2) 価値創造プロジェクト</p> <p>① 資源の磨き上げ</p> <p>【重要業績評価指標 (K P I)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">世界遺産構成資産来訪者数(4資産)</td> <td rowspan="3">414,445人 (2年度)</td> <td rowspan="3">1,158,000人 (6年度)</td> <td>目標値</td> <td>919,171</td> <td>504,000</td> <td>894,000</td> <td>1,134,000</td> <td>1,158,000</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	世界遺産構成資産来訪者数(4資産)	414,445人 (2年度)	1,158,000人 (6年度)	目標値	919,171	504,000	894,000	1,134,000	1,158,000	実績値	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	<p>第五次総合計画、観光・MIC E戦略との整合(コロナの影響を考慮)</p>	世界遺産室 観光政策課																																										
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																			
世界遺産構成資産来訪者数(4資産)	1,617,697人 (30年度)	1,803,147人 (6年度)	目標値	919,171	1,444,017	1,620,187	1,725,499	1,803,147																																																																																																			
			実績値	/	/	/	/	/																																																																																																			
			達成率	/	/	/	/	/																																																																																																			
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																			
世界遺産構成資産来訪者数(4資産)	414,445人 (2年度)	1,158,000人 (6年度)	目標値	919,171	504,000	894,000	1,134,000	1,158,000																																																																																																			
			実績値	/	/	/	/	/																																																																																																			
			達成率	/	/	/	/	/																																																																																																			

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																																																																																																						
33	P105	<p>(2) 価値創造プロジェクト</p> <p>② サービスの向上と創出</p> <p>【重要業績評価指標 (K P I)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">観光満足度 [暦年]</td> <td rowspan="3">54.5% (28年)</td> <td rowspan="3">58.5% (6年)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>56.5</td> <td>57.0</td> <td>57.5</td> <td>58.0</td> <td>58.5</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">観光消費単価 [暦年]</td> <td rowspan="3">21,216円 (30年)</td> <td rowspan="3">22,498円 (6年)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>13,789</td> <td>21,216</td> <td>21,640</td> <td>22,057</td> <td>22,498</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	観光満足度 [暦年]	54.5% (28年)	58.5% (6年)	↑ 目標値	56.5	57.0	57.5	58.0	58.5	実績値						達成率						観光消費単価 [暦年]	21,216円 (30年)	22,498円 (6年)	↑ 目標値	13,789	21,216	21,640	22,057	22,498	実績値						達成率						<p>(2) 価値創造プロジェクト</p> <p>② サービスの向上と創出</p> <p>【重要業績評価指標 (K P I)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">訪問客の満足度 [暦年]</td> <td rowspan="3">90.9% (30年)</td> <td rowspan="3">93.7% (6年)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>92.2</td> <td>92.5</td> <td>92.9</td> <td>93.3</td> <td>93.7</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">旅行消費単価 [暦年]</td> <td rowspan="3">21,216円 (30年)</td> <td rowspan="3">21,749円 (6年)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>13,789</td> <td>21,110</td> <td>21,321</td> <td>21,534</td> <td>21,749</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	訪問客の満足度 [暦年]	90.9% (30年)	93.7% (6年)	↑ 目標値	92.2	92.5	92.9	93.3	93.7	実績値						達成率						旅行消費単価 [暦年]	21,216円 (30年)	21,749円 (6年)	↑ 目標値	13,789	21,110	21,321	21,534	21,749	実績値						達成率						<p>第五次総合計画、観光・MIC E戦略との整合(コロナの影響を考慮)</p>	観光政策課
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																			
観光満足度 [暦年]	54.5% (28年)	58.5% (6年)	↑ 目標値	56.5	57.0	57.5	58.0	58.5																																																																																																			
			実績値																																																																																																								
			達成率																																																																																																								
観光消費単価 [暦年]	21,216円 (30年)	22,498円 (6年)	↑ 目標値	13,789	21,216	21,640	22,057	22,498																																																																																																			
			実績値																																																																																																								
			達成率																																																																																																								
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																			
訪問客の満足度 [暦年]	90.9% (30年)	93.7% (6年)	↑ 目標値	92.2	92.5	92.9	93.3	93.7																																																																																																			
			実績値																																																																																																								
			達成率																																																																																																								
旅行消費単価 [暦年]	21,216円 (30年)	21,749円 (6年)	↑ 目標値	13,789	21,110	21,321	21,534	21,749																																																																																																			
			実績値																																																																																																								
			達成率																																																																																																								
34	P106	<p>(3) 交流を支える都市の基盤整備</p> <p>② 海の玄関口の整備</p> <p>○ 松が枝国際観光船埠頭の2バース化の早期事業化に向け、県や長崎港松が枝国際観光船埠頭整備促進期成会による関係機関等への要望活動を行う。</p>	<p>(3) 交流を支える都市の基盤整備</p> <p>② 海の玄関口の整備</p> <p>○ 松が枝国際観光船埠頭の2バース化の早期完成に向け、県や長崎港松が枝国際観光船埠頭整備促進期成会による関係機関等への要望活動を行う。</p>	<p>第五次総合計画との整合</p>	都市計画課																																																																																																						
35	P107	<p>(3) 交流を支える都市の基盤整備</p> <p>② 海の玄関口の整備</p> <p>【重要業績評価指標 (K P I)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">長崎港におけるクルーズ船の寄港回数 [暦年]</td> <td rowspan="3">183件 (元年)</td> <td rowspan="3">200件 (6年)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>107</td> <td>189</td> <td>192</td> <td>196</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	長崎港におけるクルーズ船の寄港回数 [暦年]	183件 (元年)	200件 (6年)	↑ 目標値	107	189	192	196	200	実績値						達成率						<p>(3) 交流を支える都市の基盤整備</p> <p>② 海の玄関口の整備</p> <p>【重要業績評価指標 (K P I)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">長崎港におけるクルーズ船の寄港回数 [暦年]</td> <td rowspan="3">183件 (元年)</td> <td rowspan="3">200件 (6年)</td> <td>↑ 目標値</td> <td>107</td> <td>23</td> <td>96</td> <td>196</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	長崎港におけるクルーズ船の寄港回数 [暦年]	183件 (元年)	200件 (6年)	↑ 目標値	107	23	96	196	200	実績値						達成率						<p>第五次総合計画、観光・MIC E戦略との整合(コロナの影響を考慮)</p>	都市計画課																																										
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																			
長崎港におけるクルーズ船の寄港回数 [暦年]	183件 (元年)	200件 (6年)	↑ 目標値	107	189	192	196	200																																																																																																			
			実績値																																																																																																								
			達成率																																																																																																								
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																			
長崎港におけるクルーズ船の寄港回数 [暦年]	183件 (元年)	200件 (6年)	↑ 目標値	107	23	96	196	200																																																																																																			
			実績値																																																																																																								
			達成率																																																																																																								

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																																																																																																																																																																		
36	P108	<p>(4) 交流の産業化を進める体制づくり</p> <p>① 長崎市版DMOの機能充実</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">観光客数 [暦年]</td> <td rowspan="3">705万人 (30年)</td> <td rowspan="3">807万人 (6年)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>403</td> <td>672</td> <td>752</td> <td>782</td> <td>807</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">日帰り観光客数 [暦年]</td> <td rowspan="3">439万人 (30年)</td> <td rowspan="3">480万人 (6年)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>250</td> <td>410</td> <td>455</td> <td>469</td> <td>480</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">宿泊客数 [暦年]</td> <td rowspan="3">266万人 (30年)</td> <td rowspan="3">327万人 (6年)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>153</td> <td>262</td> <td>297</td> <td>313</td> <td>327</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	観光客数 [暦年]	705万人 (30年)	807万人 (6年)	↑	目標値	403	672	752	782	807	実績値	/	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	/	日帰り観光客数 [暦年]	439万人 (30年)	480万人 (6年)	↑	目標値	250	410	455	469	480	実績値	/	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	/	宿泊客数 [暦年]	266万人 (30年)	327万人 (6年)	↑	目標値	153	262	297	313	327	実績値	/	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	/	<p>(4) 交流の産業化を進める体制づくり</p> <p>① 長崎市版DMOの機能充実</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">訪問客数 [暦年]</td> <td rowspan="3">705万人 (30年)</td> <td rowspan="3">715万人 (6年)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>403</td> <td>311</td> <td>552</td> <td>700</td> <td>715</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">日帰り訪問客数 [暦年]</td> <td rowspan="3">439万人 (30年)</td> <td rowspan="3">429万人 (6年)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>250</td> <td>194</td> <td>340</td> <td>427</td> <td>429</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">宿泊客数 [暦年]</td> <td rowspan="3">266万人 (30年)</td> <td rowspan="3">286万人 (6年)</td> <td>↑</td> <td>目標値</td> <td>153</td> <td>117</td> <td>212</td> <td>273</td> <td>286</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6	訪問客数 [暦年]	705万人 (30年)	715万人 (6年)	↑	目標値	403	311	552	700	715	実績値	/	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	/	日帰り訪問客数 [暦年]	439万人 (30年)	429万人 (6年)	↑	目標値	250	194	340	427	429	実績値	/	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	/	宿泊客数 [暦年]	266万人 (30年)	286万人 (6年)	↑	目標値	153	117	212	273	286	実績値	/	/	/	/	/	/	達成率	/	/	/	/	/	/	<p>第五次総合計画、観光・MIC E戦略との整合(コロナの影響を考慮)</p>	観光政策課
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																																																																															
観光客数 [暦年]	705万人 (30年)	807万人 (6年)	↑	目標値	403	672	752	782	807																																																																																																																																																														
			実績値	/	/	/	/	/	/																																																																																																																																																														
			達成率	/	/	/	/	/	/																																																																																																																																																														
日帰り観光客数 [暦年]	439万人 (30年)	480万人 (6年)	↑	目標値	250	410	455	469	480																																																																																																																																																														
			実績値	/	/	/	/	/	/																																																																																																																																																														
			達成率	/	/	/	/	/	/																																																																																																																																																														
宿泊客数 [暦年]	266万人 (30年)	327万人 (6年)	↑	目標値	153	262	297	313	327																																																																																																																																																														
			実績値	/	/	/	/	/	/																																																																																																																																																														
			達成率	/	/	/	/	/	/																																																																																																																																																														
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	区分	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																																																																																															
訪問客数 [暦年]	705万人 (30年)	715万人 (6年)	↑	目標値	403	311	552	700	715																																																																																																																																																														
			実績値	/	/	/	/	/	/																																																																																																																																																														
			達成率	/	/	/	/	/	/																																																																																																																																																														
日帰り訪問客数 [暦年]	439万人 (30年)	429万人 (6年)	↑	目標値	250	194	340	427	429																																																																																																																																																														
			実績値	/	/	/	/	/	/																																																																																																																																																														
			達成率	/	/	/	/	/	/																																																																																																																																																														
宿泊客数 [暦年]	266万人 (30年)	286万人 (6年)	↑	目標値	153	117	212	273	286																																																																																																																																																														
			実績値	/	/	/	/	/	/																																																																																																																																																														
			達成率	/	/	/	/	/	/																																																																																																																																																														

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																
	P110	<p>Ⅶ 数値目標、重要業績評価指標（KPI）の説明</p> <p>基本目標1 経済を強くし、新しいひとの流れをつくる</p> <p><数値目標></p>	<p>Ⅶ 数値目標、重要業績評価指標（KPI）の説明</p> <p>基本目標1 経済を強くし、新しいひとの流れをつくる</p> <p><数値目標></p>																		
37		<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>法人市民税法人税割を課税された法人数</td> <td>4,161 社 (元年度)</td> <td>4,549 社 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 法人市民税法人税割を課税される法人数を増加させることで、一定の収益を得ている法人数が増加するとともに、雇用の場を増加させ、ひいては経済の強化につながるものと考えられるため。 さらなる生産年齢人口の減少が見込まれる中においても、新たな産業の創出・育成などの取り組みにより、直近5ヵ年の伸び率である年平均1.8ポイント増を目標とする。 法人市民税の決算資料により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	法人市民税法人税割を課税された法人数	4,161 社 (元年度)	4,549 社 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 法人市民税法人税割を課税される法人数を増加させることで、一定の収益を得ている法人数が増加するとともに、雇用の場を増加させ、ひいては経済の強化につながるものと考えられるため。 さらなる生産年齢人口の減少が見込まれる中においても、新たな産業の創出・育成などの取り組みにより、直近5ヵ年の伸び率である年平均1.8ポイント増を目標とする。 法人市民税の決算資料により把握する。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>法人市民税法人税割を課税された法人数</td> <td>4,091 社 (28~2年度平均)</td> <td>4,091 社 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 人口減少やコロナ禍などにより地場事業者を取り巻く環境が悪化するなか、法人税割を課税された法人数を維持することで、地場事業者の経営力や生産性が向上していると考えられるため。 過去5年間の平均である4,091社の維持を目標とする。 「市町村税課税状況等の調」により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	法人市民税法人税割を課税された法人数	4,091 社 (28~2年度平均)	4,091 社 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 人口減少やコロナ禍などにより地場事業者を取り巻く環境が悪化するなか、法人税割を課税された法人数を維持することで、地場事業者の経営力や生産性が向上していると考えられるため。 過去5年間の平均である4,091社の維持を目標とする。 「市町村税課税状況等の調」により把握する。 	第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合（コロナの影響を考慮）	産業雇用政策課
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
法人市民税法人税割を課税された法人数	4,161 社 (元年度)	4,549 社 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 法人市民税法人税割を課税される法人数を増加させることで、一定の収益を得ている法人数が増加するとともに、雇用の場を増加させ、ひいては経済の強化につながるものと考えられるため。 さらなる生産年齢人口の減少が見込まれる中においても、新たな産業の創出・育成などの取り組みにより、直近5ヵ年の伸び率である年平均1.8ポイント増を目標とする。 法人市民税の決算資料により把握する。 																		
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
法人市民税法人税割を課税された法人数	4,091 社 (28~2年度平均)	4,091 社 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 人口減少やコロナ禍などにより地場事業者を取り巻く環境が悪化するなか、法人税割を課税された法人数を維持することで、地場事業者の経営力や生産性が向上していると考えられるため。 過去5年間の平均である4,091社の維持を目標とする。 「市町村税課税状況等の調」により把握する。 																		
38		<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企業誘致に伴う新規雇用者数[累計]</td> <td>2,358 人 (30年度)</td> <td>3,810 人 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 新規雇用者数が増加することで、定住人口の増加や地域経済の活性化につながると考えられるため。 令和2年度の目標値は、現行の総合計画の目標値をそのまま設定する。令和6年度の目標値については、直近の実績（30年度）を基準値とし、過去5年間の実績の増加率を基に算出する。 誘致企業への聞き取りにより把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	企業誘致に伴う新規雇用者数[累計]	2,358 人 (30年度)	3,810 人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 新規雇用者数が増加することで、定住人口の増加や地域経済の活性化につながると考えられるため。 令和2年度の目標値は、現行の総合計画の目標値をそのまま設定する。令和6年度の目標値については、直近の実績（30年度）を基準値とし、過去5年間の実績の増加率を基に算出する。 誘致企業への聞き取りにより把握する。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企業誘致に伴う新規雇用者数[累計]</td> <td>291 人 (2年度)</td> <td>1,491 人 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 新規雇用者数が増加することで、定住人口の増加や地域経済の活性化につながると考えられるため。 コロナ禍前の過去3年間（H28~H30）の平均増加人数約283人を踏まえ、令和3年度以降、毎年度平均300人の新規雇用者が創出されることを目標とする。 誘致企業への聞き取りにより把握する。 ※企業誘致に伴う新規雇用者数については、令和2年度実績値を基準値として目標設定したため、令和2年度目標値には実績値を記載。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	企業誘致に伴う新規雇用者数[累計]	291 人 (2年度)	1,491 人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 新規雇用者数が増加することで、定住人口の増加や地域経済の活性化につながると考えられるため。 コロナ禍前の過去3年間（H28~H30）の平均増加人数約283人を踏まえ、令和3年度以降、毎年度平均300人の新規雇用者が創出されることを目標とする。 誘致企業への聞き取りにより把握する。 ※企業誘致に伴う新規雇用者数については、令和2年度実績値を基準値として目標設定したため、令和2年度目標値には実績値を記載。 	第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合	産業雇用政策課
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
企業誘致に伴う新規雇用者数[累計]	2,358 人 (30年度)	3,810 人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 新規雇用者数が増加することで、定住人口の増加や地域経済の活性化につながると考えられるため。 令和2年度の目標値は、現行の総合計画の目標値をそのまま設定する。令和6年度の目標値については、直近の実績（30年度）を基準値とし、過去5年間の実績の増加率を基に算出する。 誘致企業への聞き取りにより把握する。 																		
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
企業誘致に伴う新規雇用者数[累計]	291 人 (2年度)	1,491 人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 新規雇用者数が増加することで、定住人口の増加や地域経済の活性化につながると考えられるため。 コロナ禍前の過去3年間（H28~H30）の平均増加人数約283人を踏まえ、令和3年度以降、毎年度平均300人の新規雇用者が創出されることを目標とする。 誘致企業への聞き取りにより把握する。 ※企業誘致に伴う新規雇用者数については、令和2年度実績値を基準値として目標設定したため、令和2年度目標値には実績値を記載。 																		
39		<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移住者数</td> <td>92 人 (30年度)</td> <td>200 人 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 移住者が増加することにより、人口減少の抑制につながると考えられることから、県外からの移住者数を指標とする。 本市への転入者が今後減少していくなかにおいても、移住希望者に対するきめ細やかな支援を行うことで移住者を安定的に確保していくという考え方のもと、令和元年度の目標移住者数である200人を令和2年度以降も毎年度確保し、総合戦略期間で合計1,000人の移住者数をめざすこととする。 毎年度の移住者数の実績により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	移住者数	92 人 (30年度)	200 人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 移住者が増加することにより、人口減少の抑制につながると考えられることから、県外からの移住者数を指標とする。 本市への転入者が今後減少していくなかにおいても、移住希望者に対するきめ細やかな支援を行うことで移住者を安定的に確保していくという考え方のもと、令和元年度の目標移住者数である200人を令和2年度以降も毎年度確保し、総合戦略期間で合計1,000人の移住者数をめざすこととする。 毎年度の移住者数の実績により把握する。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移住者数</td> <td>344 人 (2年度)</td> <td>350 人 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 移住者が増加することにより、人口減少の抑制につながると考えられることから、県外からの移住者数を指標とする。 本市への転入者が今後減少していくなかにおいても、移住希望者に対するきめ細やかな支援を行うことで移住者を安定的に確保していくという考え方のもと、新型コロナウイルス感染拡大の影響により地方移住の機運が高まっていることを踏まえ、令和元年度の目標移住者数である200人に150人上乗せした350人を令和4年度以降毎年度確保することをめざすこととする。 毎年度の移住者数の実績により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	移住者数	344 人 (2年度)	350 人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 移住者が増加することにより、人口減少の抑制につながると考えられることから、県外からの移住者数を指標とする。 本市への転入者が今後減少していくなかにおいても、移住希望者に対するきめ細やかな支援を行うことで移住者を安定的に確保していくという考え方のもと、新型コロナウイルス感染拡大の影響により地方移住の機運が高まっていることを踏まえ、令和元年度の目標移住者数である200人に150人上乗せした350人を令和4年度以降毎年度確保することをめざすこととする。 毎年度の移住者数の実績により把握する。 	第五次総合計画との整合（コロナの影響を考慮）	移住支援室
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
移住者数	92 人 (30年度)	200 人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 移住者が増加することにより、人口減少の抑制につながると考えられることから、県外からの移住者数を指標とする。 本市への転入者が今後減少していくなかにおいても、移住希望者に対するきめ細やかな支援を行うことで移住者を安定的に確保していくという考え方のもと、令和元年度の目標移住者数である200人を令和2年度以降も毎年度確保し、総合戦略期間で合計1,000人の移住者数をめざすこととする。 毎年度の移住者数の実績により把握する。 																		
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
移住者数	344 人 (2年度)	350 人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 移住者が増加することにより、人口減少の抑制につながると考えられることから、県外からの移住者数を指標とする。 本市への転入者が今後減少していくなかにおいても、移住希望者に対するきめ細やかな支援を行うことで移住者を安定的に確保していくという考え方のもと、新型コロナウイルス感染拡大の影響により地方移住の機運が高まっていることを踏まえ、令和元年度の目標移住者数である200人に150人上乗せした350人を令和4年度以降毎年度確保することをめざすこととする。 毎年度の移住者数の実績により把握する。 																		

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																																
40	P111	<p>＜重要業績評価指標＞</p> <p>(1) 魅力ある仕事をつくる</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「新産業の種」となり得る大学及び誘致企業等と地場企業との新たな取り組みの数【累計】</td> <td>0件 (元年度)</td> <td>5件 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・大学、誘致企業、地場企業などの様々な知見やノウハウなどが組み合わせることで、これまで長崎で生産していなかった新たな製品やサービスを生み出し、雇用の創出や地域経済の活性化につながると考えられるため。 ・市の事業の活用をきっかけとして、新たな製品やサービスの創出をめざして、大学及び誘致企業等と地場企業との間での共同研究や試作品開発、事業計画の作成などを対象とする。 ・大学の研究や誘致企業の事業の説明会や、地域課題の解決の事業化などの取り組みを行うことにより、年1件程度ずつ有望な取り組みを生み出すことを目標とする。 ・市の事業を活用した企業に対するアンケート等により把握する。 </td> </tr> <tr> <td>企業立地件数(市外企業新設)【累計】</td> <td>20件 (30年度)</td> <td>38件 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・市外企業が市内に事業所を新設することは、市内での雇用機会の拡大につながると考えられるため。 ・直近の立地件数の実績(30年度)を基準値とし、過去5年間の実績の増加率(3件/年度)を追加する。 ・年度末の実績累計により把握する。 </td> </tr> <tr> <td>市内大学卒業者の市内就職率</td> <td>24.0% (30年度)</td> <td>30.0% (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・市内大学卒業者の地元就職率を向上させることで、地元企業における若年者の人材確保が図られ、地元企業の強化につながると考えられるため。 ・調査を行っている平成29年3月以降で最も率の高い平成29年3月の「29.0%」を最終年度(令和7年3月)に上回ることを目標とする。 ・市内大学への卒業生の就職状況調査(市独自調査)により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	「新産業の種」となり得る大学及び誘致企業等と地場企業との新たな取り組みの数【累計】	0件 (元年度)	5件 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・大学、誘致企業、地場企業などの様々な知見やノウハウなどが組み合わせることで、これまで長崎で生産していなかった新たな製品やサービスを生み出し、雇用の創出や地域経済の活性化につながると考えられるため。 ・市の事業の活用をきっかけとして、新たな製品やサービスの創出をめざして、大学及び誘致企業等と地場企業との間での共同研究や試作品開発、事業計画の作成などを対象とする。 ・大学の研究や誘致企業の事業の説明会や、地域課題の解決の事業化などの取り組みを行うことにより、年1件程度ずつ有望な取り組みを生み出すことを目標とする。 ・市の事業を活用した企業に対するアンケート等により把握する。 	企業立地件数(市外企業新設)【累計】	20件 (30年度)	38件 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・市外企業が市内に事業所を新設することは、市内での雇用機会の拡大につながると考えられるため。 ・直近の立地件数の実績(30年度)を基準値とし、過去5年間の実績の増加率(3件/年度)を追加する。 ・年度末の実績累計により把握する。 	市内大学卒業者の市内就職率	24.0% (30年度)	30.0% (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内大学卒業者の地元就職率を向上させることで、地元企業における若年者の人材確保が図られ、地元企業の強化につながると考えられるため。 ・調査を行っている平成29年3月以降で最も率の高い平成29年3月の「29.0%」を最終年度(令和7年3月)に上回ることを目標とする。 ・市内大学への卒業生の就職状況調査(市独自調査)により把握する。 	<p>＜重要業績評価指標＞</p> <p>(1) 魅力ある仕事をつくる</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地場企業等と市外企業等との協業による新規事業創出に係る実証事業の実施件数【累計】</td> <td>1件 (2年度)</td> <td>9件 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・地域課題解決をテーマにしたオープンイノベーションの手法を活用した事業化が図られることで、地域に根差した新たな産業の創出の可能性につながると考えられるため。 ・令和3年度以降、新規事業創出について、市が支援した実証事業を毎年度2件以上実施することを目標とする。 ・年度末の実績累計により把握する。 ※令和2年度実績値を基準値として目標設定したため、令和2年度目標値には実績値を記載。 </td> </tr> <tr> <td>企業立地件数(市外企業新設)【累計】</td> <td>2件 (2年度)</td> <td>14件 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・市外企業が市内に事業所を新設することは、市内での雇用機会の拡大につながると考えられるため。 ・令和2年度の実績を基に、基準値から新規立地企業を毎年3件増することを目標とする。 ・年度末の実績累計により把握する。 ※令和2年度実績値を基準値として目標設定したため、令和2年度目標値には実績値を記載。 </td> </tr> <tr> <td>事業者への新卒採用状況調査における求人数に対する平均充足率</td> <td>76.6% (30年度)</td> <td>77.0% (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・平均充足率が増加することで、事業者が働く世代から選ばれる職場になっていると考えられるため。 ・直近3年間で最も高い平成30年度の実績を上回ることを目標とする。 ・事業者に対する新卒採用状況調査により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	地場企業等と市外企業等との協業による新規事業創出に係る実証事業の実施件数【累計】	1件 (2年度)	9件 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域課題解決をテーマにしたオープンイノベーションの手法を活用した事業化が図られることで、地域に根差した新たな産業の創出の可能性につながると考えられるため。 ・令和3年度以降、新規事業創出について、市が支援した実証事業を毎年度2件以上実施することを目標とする。 ・年度末の実績累計により把握する。 ※令和2年度実績値を基準値として目標設定したため、令和2年度目標値には実績値を記載。 	企業立地件数(市外企業新設)【累計】	2件 (2年度)	14件 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・市外企業が市内に事業所を新設することは、市内での雇用機会の拡大につながると考えられるため。 ・令和2年度の実績を基に、基準値から新規立地企業を毎年3件増することを目標とする。 ・年度末の実績累計により把握する。 ※令和2年度実績値を基準値として目標設定したため、令和2年度目標値には実績値を記載。 	事業者への新卒採用状況調査における求人数に対する平均充足率	76.6% (30年度)	77.0% (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・平均充足率が増加することで、事業者が働く世代から選ばれる職場になっていると考えられるため。 ・直近3年間で最も高い平成30年度の実績を上回ることを目標とする。 ・事業者に対する新卒採用状況調査により把握する。 	<p>第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合</p>	<p>産業雇用政策課</p>
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																																		
「新産業の種」となり得る大学及び誘致企業等と地場企業との新たな取り組みの数【累計】	0件 (元年度)	5件 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・大学、誘致企業、地場企業などの様々な知見やノウハウなどが組み合わせることで、これまで長崎で生産していなかった新たな製品やサービスを生み出し、雇用の創出や地域経済の活性化につながると考えられるため。 ・市の事業の活用をきっかけとして、新たな製品やサービスの創出をめざして、大学及び誘致企業等と地場企業との間での共同研究や試作品開発、事業計画の作成などを対象とする。 ・大学の研究や誘致企業の事業の説明会や、地域課題の解決の事業化などの取り組みを行うことにより、年1件程度ずつ有望な取り組みを生み出すことを目標とする。 ・市の事業を活用した企業に対するアンケート等により把握する。 																																		
企業立地件数(市外企業新設)【累計】	20件 (30年度)	38件 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・市外企業が市内に事業所を新設することは、市内での雇用機会の拡大につながると考えられるため。 ・直近の立地件数の実績(30年度)を基準値とし、過去5年間の実績の増加率(3件/年度)を追加する。 ・年度末の実績累計により把握する。 																																		
市内大学卒業者の市内就職率	24.0% (30年度)	30.0% (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内大学卒業者の地元就職率を向上させることで、地元企業における若年者の人材確保が図られ、地元企業の強化につながると考えられるため。 ・調査を行っている平成29年3月以降で最も率の高い平成29年3月の「29.0%」を最終年度(令和7年3月)に上回ることを目標とする。 ・市内大学への卒業生の就職状況調査(市独自調査)により把握する。 																																		
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																																		
地場企業等と市外企業等との協業による新規事業創出に係る実証事業の実施件数【累計】	1件 (2年度)	9件 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域課題解決をテーマにしたオープンイノベーションの手法を活用した事業化が図られることで、地域に根差した新たな産業の創出の可能性につながると考えられるため。 ・令和3年度以降、新規事業創出について、市が支援した実証事業を毎年度2件以上実施することを目標とする。 ・年度末の実績累計により把握する。 ※令和2年度実績値を基準値として目標設定したため、令和2年度目標値には実績値を記載。 																																		
企業立地件数(市外企業新設)【累計】	2件 (2年度)	14件 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・市外企業が市内に事業所を新設することは、市内での雇用機会の拡大につながると考えられるため。 ・令和2年度の実績を基に、基準値から新規立地企業を毎年3件増することを目標とする。 ・年度末の実績累計により把握する。 ※令和2年度実績値を基準値として目標設定したため、令和2年度目標値には実績値を記載。 																																		
事業者への新卒採用状況調査における求人数に対する平均充足率	76.6% (30年度)	77.0% (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・平均充足率が増加することで、事業者が働く世代から選ばれる職場になっていると考えられるため。 ・直近3年間で最も高い平成30年度の実績を上回ることを目標とする。 ・事業者に対する新卒採用状況調査により把握する。 																																		

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																																								
41	P112	<p>(1) 魅力ある仕事をつくる</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内企業への新卒採用状況調査におけるU I Jターン就職者数</td> <td>273人 (30年度)</td> <td>300人 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・U I Jターン就職を促進していくことで、地元企業における若年者の人材確保が図られ、地元企業の強化につながると考えられるため。 ・平成31年3月の実績値「273人」の1割増を毎年維持することを目標とする。 ・市内企業への新卒採用状況調査(市独自調査)により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 新しい仕事へのチャレンジを応援する</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>創業サポート長崎の支援による創業者数</td> <td>245者 (30年度)</td> <td>276者 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな創業者が増加することにより、市内の就業機会の確保や地域経済の活性化が図られると考えられるため。 ・令和6年度の目標値については、直近の相談者数の実績(30年度)を基準値とし、過去4年間の実績の増加率を基に相談者数を算出し、この相談者数に過去4年間の平均開業率を乗じて創業者数の目標値を算出する。 ・創業支援機関への照会により把握する。 </td> </tr> <tr> <td>市のスタートアップ支援を受けて起業した者の数[累計]</td> <td>0者 (30年度)</td> <td>3者 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・スタートアップ(新たなビジネスモデルの構築や新たな市場の開拓を目指す起業)が増加することにより、地域課題の解決や長崎の経済規模の拡大が図られると考えられるため。 ・現状では市ではスタートアップに特化した支援を行っていないため、実績を0とする。 ・市のスタートアップ支援を通じて、投資機関や金融機関などのスタートアップ支援機関につながり、起業した者を対象とする。 ・スタートアップで起業するまでには、事業計画の作成や資金調達等で時間がかかることを考慮して、令和4年度から1者ずつスタートアップが輩出されることを目標とする。 ・年度末の実績により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	市内企業への新卒採用状況調査におけるU I Jターン就職者数	273人 (30年度)	300人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・U I Jターン就職を促進していくことで、地元企業における若年者の人材確保が図られ、地元企業の強化につながると考えられるため。 ・平成31年3月の実績値「273人」の1割増を毎年維持することを目標とする。 ・市内企業への新卒採用状況調査(市独自調査)により把握する。 	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	創業サポート長崎の支援による創業者数	245者 (30年度)	276者 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな創業者が増加することにより、市内の就業機会の確保や地域経済の活性化が図られると考えられるため。 ・令和6年度の目標値については、直近の相談者数の実績(30年度)を基準値とし、過去4年間の実績の増加率を基に相談者数を算出し、この相談者数に過去4年間の平均開業率を乗じて創業者数の目標値を算出する。 ・創業支援機関への照会により把握する。 	市のスタートアップ支援を受けて起業した者の数[累計]	0者 (30年度)	3者 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・スタートアップ(新たなビジネスモデルの構築や新たな市場の開拓を目指す起業)が増加することにより、地域課題の解決や長崎の経済規模の拡大が図られると考えられるため。 ・現状では市ではスタートアップに特化した支援を行っていないため、実績を0とする。 ・市のスタートアップ支援を通じて、投資機関や金融機関などのスタートアップ支援機関につながり、起業した者を対象とする。 ・スタートアップで起業するまでには、事業計画の作成や資金調達等で時間がかかることを考慮して、令和4年度から1者ずつスタートアップが輩出されることを目標とする。 ・年度末の実績により把握する。 	<p>(1) 魅力ある仕事をつくる</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業者への新卒採用状況調査におけるU I Jターン就職者数</td> <td>280人 (28~29年度平均)</td> <td>300人 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・U I Jターン就職を促進していくことで、地元企業における若年者の人材確保が図られ、地元企業の強化につながると考えられるため。 ・直近5年間の平均値の約1割増を毎年維持することを目標とする。 ・事業者に対する新卒採用状況調査により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 新しい仕事へのチャレンジを応援する</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>創業サポート長崎の支援による創業者数</td> <td>221人 (元年度)</td> <td>282人 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな創業者が増加することにより、市内の就業機会の確保や地域経済の活性化が図られると考えられるため。 ・過去の実績を基に、今後の創業者数を毎年5%増と見込み、282人を目標とする。 ・各支援機関の実績報告により把握する。 </td> </tr> <tr> <td>(削除)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	事業者への新卒採用状況調査におけるU I Jターン就職者数	280人 (28~29年度平均)	300人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・U I Jターン就職を促進していくことで、地元企業における若年者の人材確保が図られ、地元企業の強化につながると考えられるため。 ・直近5年間の平均値の約1割増を毎年維持することを目標とする。 ・事業者に対する新卒採用状況調査により把握する。 	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	創業サポート長崎の支援による創業者数	221人 (元年度)	282人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな創業者が増加することにより、市内の就業機会の確保や地域経済の活性化が図られると考えられるため。 ・過去の実績を基に、今後の創業者数を毎年5%増と見込み、282人を目標とする。 ・各支援機関の実績報告により把握する。 	(削除)				<p>第五次総合計画、第五次経済成長戦略との整合</p>	<p>産業雇用政策課</p>
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																																										
市内企業への新卒採用状況調査におけるU I Jターン就職者数	273人 (30年度)	300人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・U I Jターン就職を促進していくことで、地元企業における若年者の人材確保が図られ、地元企業の強化につながると考えられるため。 ・平成31年3月の実績値「273人」の1割増を毎年維持することを目標とする。 ・市内企業への新卒採用状況調査(市独自調査)により把握する。 																																										
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																																										
創業サポート長崎の支援による創業者数	245者 (30年度)	276者 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな創業者が増加することにより、市内の就業機会の確保や地域経済の活性化が図られると考えられるため。 ・令和6年度の目標値については、直近の相談者数の実績(30年度)を基準値とし、過去4年間の実績の増加率を基に相談者数を算出し、この相談者数に過去4年間の平均開業率を乗じて創業者数の目標値を算出する。 ・創業支援機関への照会により把握する。 																																										
市のスタートアップ支援を受けて起業した者の数[累計]	0者 (30年度)	3者 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・スタートアップ(新たなビジネスモデルの構築や新たな市場の開拓を目指す起業)が増加することにより、地域課題の解決や長崎の経済規模の拡大が図られると考えられるため。 ・現状では市ではスタートアップに特化した支援を行っていないため、実績を0とする。 ・市のスタートアップ支援を通じて、投資機関や金融機関などのスタートアップ支援機関につながり、起業した者を対象とする。 ・スタートアップで起業するまでには、事業計画の作成や資金調達等で時間がかかることを考慮して、令和4年度から1者ずつスタートアップが輩出されることを目標とする。 ・年度末の実績により把握する。 																																										
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																																										
事業者への新卒採用状況調査におけるU I Jターン就職者数	280人 (28~29年度平均)	300人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・U I Jターン就職を促進していくことで、地元企業における若年者の人材確保が図られ、地元企業の強化につながると考えられるため。 ・直近5年間の平均値の約1割増を毎年維持することを目標とする。 ・事業者に対する新卒採用状況調査により把握する。 																																										
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																																										
創業サポート長崎の支援による創業者数	221人 (元年度)	282人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな創業者が増加することにより、市内の就業機会の確保や地域経済の活性化が図られると考えられるため。 ・過去の実績を基に、今後の創業者数を毎年5%増と見込み、282人を目標とする。 ・各支援機関の実績報告により把握する。 																																										
(削除)																																													

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																
	P113	(2) 新しい仕事へのチャレンジを応援する	(2) 新しい仕事へのチャレンジを応援する																		
42		<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規漁業就業者数【累計】</td> <td>21人 (30年度)</td> <td>31人 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・就業者が増えることで、水産業の振興に資すると考えられることから、長崎市の研修事業を活用した新規漁業就業者の累計数を指標とする。 ・直近5ヶ年(25~30年度)の新規漁業就業者の平均値1.0人に対し、漁業者数が年々減少していることを勘案し目標値を高く設定し、毎年度2人増を目標とする。 ・就業者実績により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	新規漁業就業者数【累計】	21人 (30年度)	31人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・就業者が増えることで、水産業の振興に資すると考えられることから、長崎市の研修事業を活用した新規漁業就業者の累計数を指標とする。 ・直近5ヶ年(25~30年度)の新規漁業就業者の平均値1.0人に対し、漁業者数が年々減少していることを勘案し目標値を高く設定し、毎年度2人増を目標とする。 ・就業者実績により把握する。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規漁業就業者数</td> <td>12人 (元年度)</td> <td>15人 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業に従事する者が増加することが、水産業の維持・発展につながると考えられるため。 ・直近5ヶ年(H27~元年度)の平均が15人であることから、毎年度15人を目標とする。 ・漁協等の関係団体に照会し把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	新規漁業就業者数	12人 (元年度)	15人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・漁業に従事する者が増加することが、水産業の維持・発展につながると考えられるため。 ・直近5ヶ年(H27~元年度)の平均が15人であることから、毎年度15人を目標とする。 ・漁協等の関係団体に照会し把握する。 	第五次総合計画、第4次水産振興計画との整合	水産振興課
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
新規漁業就業者数【累計】	21人 (30年度)	31人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・就業者が増えることで、水産業の振興に資すると考えられることから、長崎市の研修事業を活用した新規漁業就業者の累計数を指標とする。 ・直近5ヶ年(25~30年度)の新規漁業就業者の平均値1.0人に対し、漁業者数が年々減少していることを勘案し目標値を高く設定し、毎年度2人増を目標とする。 ・就業者実績により把握する。 																		
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
新規漁業就業者数	12人 (元年度)	15人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・漁業に従事する者が増加することが、水産業の維持・発展につながると考えられるため。 ・直近5ヶ年(H27~元年度)の平均が15人であることから、毎年度15人を目標とする。 ・漁協等の関係団体に照会し把握する。 																		
43		<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農産物販売額</td> <td>54.3億円 (27~30年度平均)</td> <td>56.1億円 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・農業者が減少する中、農産物販売額が増加することが、総合的な取組みとして農業の振興の成果と考えられるため。 ・露地びわ気象災害を考慮した農産物販売額直近5カ年の増加額の平均値0.3億円を、目標値とする。 ・毎年度、市場・農協・直売所等に調査を行い把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	農産物販売額	54.3億円 (27~30年度平均)	56.1億円 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・農業者が減少する中、農産物販売額が増加することが、総合的な取組みとして農業の振興の成果と考えられるため。 ・露地びわ気象災害を考慮した農産物販売額直近5カ年の増加額の平均値0.3億円を、目標値とする。 ・毎年度、市場・農協・直売所等に調査を行い把握する。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農産物販売額</td> <td>49.3億円 (2年度)</td> <td>53.3億円 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・農業者が減少する中、農産物販売額が増加することが、総合的な取組みとして農業の振興の成果と考えられるため。 ・令和7年度に直近3カ年の最高値(令和元年度54.3億円)とすることを目標とし、毎年度1億円増を目標値とする。 ・毎年度、市場・農協・直売所等に調査を行い把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	農産物販売額	49.3億円 (2年度)	53.3億円 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・農業者が減少する中、農産物販売額が増加することが、総合的な取組みとして農業の振興の成果と考えられるため。 ・令和7年度に直近3カ年の最高値(令和元年度54.3億円)とすることを目標とし、毎年度1億円増を目標値とする。 ・毎年度、市場・農協・直売所等に調査を行い把握する。 	第五次総合計画、第二次農業振興計画との整合	農林振興課
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
農産物販売額	54.3億円 (27~30年度平均)	56.1億円 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・農業者が減少する中、農産物販売額が増加することが、総合的な取組みとして農業の振興の成果と考えられるため。 ・露地びわ気象災害を考慮した農産物販売額直近5カ年の増加額の平均値0.3億円を、目標値とする。 ・毎年度、市場・農協・直売所等に調査を行い把握する。 																		
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
農産物販売額	49.3億円 (2年度)	53.3億円 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・農業者が減少する中、農産物販売額が増加することが、総合的な取組みとして農業の振興の成果と考えられるため。 ・令和7年度に直近3カ年の最高値(令和元年度54.3億円)とすることを目標とし、毎年度1億円増を目標値とする。 ・毎年度、市場・農協・直売所等に調査を行い把握する。 																		
44		<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>漁業生産量</td> <td>48,264トン (27~29年平均)</td> <td>50,677トン (6年)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業生産量が増加することで、水産資源量の増加とともに水産業の振興が図られていると考えられることから、長崎市内全体の漁業生産量を指標とする。 ・直近6ヶ年(H23~H29)の漁業生産量の平均増加率が年0.4%であるため、毎年度1%増を目標とする。 ・長崎県水産部の「漁業港勢調査結果」により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	漁業生産量	48,264トン (27~29年平均)	50,677トン (6年)	<ul style="list-style-type: none"> ・漁業生産量が増加することで、水産資源量の増加とともに水産業の振興が図られていると考えられることから、長崎市内全体の漁業生産量を指標とする。 ・直近6ヶ年(H23~H29)の漁業生産量の平均増加率が年0.4%であるため、毎年度1%増を目標とする。 ・長崎県水産部の「漁業港勢調査結果」により把握する。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>漁業生産量</td> <td>48,380トン (28~30年平均)</td> <td>50,315トン (6年)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・生産量が増加することで、漁業が活性化していると考えられるため。 ・直近3カ年の平均を基準年とし、基準年から4%増を目標とする。 ・長崎県水産部の「漁業港勢調査結果」により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	漁業生産量	48,380トン (28~30年平均)	50,315トン (6年)	<ul style="list-style-type: none"> ・生産量が増加することで、漁業が活性化していると考えられるため。 ・直近3カ年の平均を基準年とし、基準年から4%増を目標とする。 ・長崎県水産部の「漁業港勢調査結果」により把握する。 	第五次総合計画、第4次水産振興計画との整合	水産振興課
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
漁業生産量	48,264トン (27~29年平均)	50,677トン (6年)	<ul style="list-style-type: none"> ・漁業生産量が増加することで、水産資源量の増加とともに水産業の振興が図られていると考えられることから、長崎市内全体の漁業生産量を指標とする。 ・直近6ヶ年(H23~H29)の漁業生産量の平均増加率が年0.4%であるため、毎年度1%増を目標とする。 ・長崎県水産部の「漁業港勢調査結果」により把握する。 																		
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
漁業生産量	48,380トン (28~30年平均)	50,315トン (6年)	<ul style="list-style-type: none"> ・生産量が増加することで、漁業が活性化していると考えられるため。 ・直近3カ年の平均を基準年とし、基準年から4%増を目標とする。 ・長崎県水産部の「漁業港勢調査結果」により把握する。 																		

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																
45	P114	<p>(3) 学び、暮らし、楽しむ魅力を高める</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>情報誌から情報を得ている市民の割合 (10~20代)</td> <td>-</td> <td>5.0% (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 指標となる割合が増加することで、長崎の魅力が若い世代へ届いていると考えられるため。 市民意識調査「市役所からの情報をどこから入手しますか」の問いに対して、10代・20代が「フェイスブック」「ツイッター」から情報を得ている割合(平成28~30年度の平均3%)を令和2年度の目標値とする。その後、毎年度、0.5%増を目標とする。 市民意識調査において把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	情報誌から情報を得ている市民の割合 (10~20代)	-	5.0% (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 指標となる割合が増加することで、長崎の魅力が若い世代へ届いていると考えられるため。 市民意識調査「市役所からの情報をどこから入手しますか」の問いに対して、10代・20代が「フェイスブック」「ツイッター」から情報を得ている割合(平成28~30年度の平均3%)を令和2年度の目標値とする。その後、毎年度、0.5%増を目標とする。 市民意識調査において把握する。 	<p>(3) 学び、暮らし、楽しむ魅力を高める</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>情報誌及びSNSから情報を得ている市民の割合(10~20代)</td> <td>9.2% (2年度)</td> <td>12.5% (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 指標となる割合が増加することで、長崎の魅力が若い世代へ届いていると考えられるため。 10代・20代が「ツイッター」「フェイスブック」「インスタグラム」「ライン」から情報を得ている割合を評価指標とする。 令和6年度までの5ヶ年において、毎年度、対前年度比8%増を目標とする。 市民意識調査において把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	情報誌及びSNSから情報を得ている市民の割合(10~20代)	9.2% (2年度)	12.5% (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 指標となる割合が増加することで、長崎の魅力が若い世代へ届いていると考えられるため。 10代・20代が「ツイッター」「フェイスブック」「インスタグラム」「ライン」から情報を得ている割合を評価指標とする。 令和6年度までの5ヶ年において、毎年度、対前年度比8%増を目標とする。 市民意識調査において把握する。 	KPI要素 の修正	広報広聴課
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
情報誌から情報を得ている市民の割合 (10~20代)	-	5.0% (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 指標となる割合が増加することで、長崎の魅力が若い世代へ届いていると考えられるため。 市民意識調査「市役所からの情報をどこから入手しますか」の問いに対して、10代・20代が「フェイスブック」「ツイッター」から情報を得ている割合(平成28~30年度の平均3%)を令和2年度の目標値とする。その後、毎年度、0.5%増を目標とする。 市民意識調査において把握する。 																		
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
情報誌及びSNSから情報を得ている市民の割合(10~20代)	9.2% (2年度)	12.5% (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 指標となる割合が増加することで、長崎の魅力が若い世代へ届いていると考えられるため。 10代・20代が「ツイッター」「フェイスブック」「インスタグラム」「ライン」から情報を得ている割合を評価指標とする。 令和6年度までの5ヶ年において、毎年度、対前年度比8%増を目標とする。 市民意識調査において把握する。 																		
46		<p>(4) 移住を促進する</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移住相談件数</td> <td>400件 (30年度)</td> <td>1,000件 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 移住支援にあたっては、移住希望者からの移住相談に対してきめ細やかな支援を行うことで移住につなげていくとの考えから、移住相談件数により移住支援の状況を測ることができるため。 令和元年度に移住者数200人を目標に約1,000件の相談に応じながら移住支援に取り組んだ。令和2年度以降も数値目標である移住者数200人を安定的に確保していくため、相談件数は1,000件を維持する必要があると考えるため。 毎年度の相談件数の実績により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	移住相談件数	400件 (30年度)	1,000件 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 移住支援にあたっては、移住希望者からの移住相談に対してきめ細やかな支援を行うことで移住につなげていくとの考えから、移住相談件数により移住支援の状況を測ることができるため。 令和元年度に移住者数200人を目標に約1,000件の相談に応じながら移住支援に取り組んだ。令和2年度以降も数値目標である移住者数200人を安定的に確保していくため、相談件数は1,000件を維持する必要があると考えるため。 毎年度の相談件数の実績により把握する。 	<p>(4) 移住を促進する</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移住相談件数</td> <td>1,138件 (2年度)</td> <td>1,200件 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 移住支援にあたっては、移住希望者からの移住相談に対してきめ細やかな支援を行うことで移住につなげていくとの考えから、移住相談件数により移住支援の状況を測ることができるため。 令和元年度は移住実績292人に対し、相談件数は約1,000件、令和2年度は移住実績344人に対し、相談件数は約1,100件であった。今後、移住者数350人を安定的に確保していくためには、相談件数は1,200件を最低限維持する必要があると考えるため。 毎年度の相談件数の実績により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	移住相談件数	1,138件 (2年度)	1,200件 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 移住支援にあたっては、移住希望者からの移住相談に対してきめ細やかな支援を行うことで移住につなげていくとの考えから、移住相談件数により移住支援の状況を測ることができるため。 令和元年度は移住実績292人に対し、相談件数は約1,000件、令和2年度は移住実績344人に対し、相談件数は約1,100件であった。今後、移住者数350人を安定的に確保していくためには、相談件数は1,200件を最低限維持する必要があると考えるため。 毎年度の相談件数の実績により把握する。 	第五次総合 計画との整合 (コロナの影響を考慮)	移住支援室
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
移住相談件数	400件 (30年度)	1,000件 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 移住支援にあたっては、移住希望者からの移住相談に対してきめ細やかな支援を行うことで移住につなげていくとの考えから、移住相談件数により移住支援の状況を測ることができるため。 令和元年度に移住者数200人を目標に約1,000件の相談に応じながら移住支援に取り組んだ。令和2年度以降も数値目標である移住者数200人を安定的に確保していくため、相談件数は1,000件を維持する必要があると考えるため。 毎年度の相談件数の実績により把握する。 																		
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
移住相談件数	1,138件 (2年度)	1,200件 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 移住支援にあたっては、移住希望者からの移住相談に対してきめ細やかな支援を行うことで移住につなげていくとの考えから、移住相談件数により移住支援の状況を測ることができるため。 令和元年度は移住実績292人に対し、相談件数は約1,000件、令和2年度は移住実績344人に対し、相談件数は約1,100件であった。今後、移住者数350人を安定的に確保していくためには、相談件数は1,200件を最低限維持する必要があると考えるため。 毎年度の相談件数の実績により把握する。 																		

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																
47	P117	<p>基本目標2 子どもをみんなで育てる 子育てしやすいまちをつくる</p> <p><重要業績評価指標></p> <p>(1) 結婚・妊娠・出産の希望をかなえる</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「Wizcon (ウィズコン) ながさき」におけるマッチング件数</td> <td>5件 (元年度) ※4ヶ月間</td> <td>35件 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎県及び 21 市町が共同運営する企業間交流事業「Wizcon (ウィズコン) ながさき」におけるマッチング件数。 ・マッチング数が増えることで、結婚を望む独身の希望の実現につながると考えられるため。 ・当該事業は、令和元年 10 月からスタートし、4 ヶ月間で 5 件のマッチングがあった。 ・令和 2 年度は、実績を踏まえ、年間 15 件を目標とし、その後、年 5 件増加を目標とする。 ・「Wizcon (ウィズコン) ながさき」のマッチング実績により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	「Wizcon (ウィズコン) ながさき」におけるマッチング件数	5件 (元年度) ※4ヶ月間	35件 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎県及び 21 市町が共同運営する企業間交流事業「Wizcon (ウィズコン) ながさき」におけるマッチング件数。 ・マッチング数が増えることで、結婚を望む独身の希望の実現につながると考えられるため。 ・当該事業は、令和元年 10 月からスタートし、4 ヶ月間で 5 件のマッチングがあった。 ・令和 2 年度は、実績を踏まえ、年間 15 件を目標とし、その後、年 5 件増加を目標とする。 ・「Wizcon (ウィズコン) ながさき」のマッチング実績により把握する。 	<p>基本目標2 子どもをみんなで育てる 子育てしやすいまちをつくる</p> <p><重要業績評価指標></p> <p>(1) 結婚・妊娠・出産の希望をかなえる</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「Wizcon (ウィズコン) ながさき」におけるマッチング件数</td> <td>8件 (元年度) ※6ヶ月間</td> <td>28件 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎県及び 21 市町が共同運営する企業間交流事業「Wizcon (ウィズコン) ながさき」におけるマッチング件数。 ・マッチング数が増えることで、結婚を望む独身の希望の実現につながると考えられるため。 ・当該事業は、令和元年 10 月からスタートし、6 ヶ月間で 8 件のマッチングがあったため、この実績を踏まえ年間 16 件を基準とし、令和 4 年度から年 4 件増加を目標とする。 ・「Wizcon (ウィズコン) ながさき」のマッチング実績により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	「Wizcon (ウィズコン) ながさき」におけるマッチング件数	8件 (元年度) ※6ヶ月間	28件 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎県及び 21 市町が共同運営する企業間交流事業「Wizcon (ウィズコン) ながさき」におけるマッチング件数。 ・マッチング数が増えることで、結婚を望む独身の希望の実現につながると考えられるため。 ・当該事業は、令和元年 10 月からスタートし、6 ヶ月間で 8 件のマッチングがあったため、この実績を踏まえ年間 16 件を基準とし、令和 4 年度から年 4 件増加を目標とする。 ・「Wizcon (ウィズコン) ながさき」のマッチング実績により把握する。 	第五次総合計画との整合	長崎創生推進室
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
「Wizcon (ウィズコン) ながさき」におけるマッチング件数	5件 (元年度) ※4ヶ月間	35件 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎県及び 21 市町が共同運営する企業間交流事業「Wizcon (ウィズコン) ながさき」におけるマッチング件数。 ・マッチング数が増えることで、結婚を望む独身の希望の実現につながると考えられるため。 ・当該事業は、令和元年 10 月からスタートし、4 ヶ月間で 5 件のマッチングがあった。 ・令和 2 年度は、実績を踏まえ、年間 15 件を目標とし、その後、年 5 件増加を目標とする。 ・「Wizcon (ウィズコン) ながさき」のマッチング実績により把握する。 																		
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
「Wizcon (ウィズコン) ながさき」におけるマッチング件数	8件 (元年度) ※6ヶ月間	28件 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎県及び 21 市町が共同運営する企業間交流事業「Wizcon (ウィズコン) ながさき」におけるマッチング件数。 ・マッチング数が増えることで、結婚を望む独身の希望の実現につながると考えられるため。 ・当該事業は、令和元年 10 月からスタートし、6 ヶ月間で 8 件のマッチングがあったため、この実績を踏まえ年間 16 件を基準とし、令和 4 年度から年 4 件増加を目標とする。 ・「Wizcon (ウィズコン) ながさき」のマッチング実績により把握する。 																		
48	P119	<p>(2) 子育ての環境を充実する</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子どもを守るネットワークパトロール実施回数</td> <td>6,100回 (26~30年度平均)</td> <td>6,100回 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもを守るネットワークパトロール実施回数。 ・パトロール実施回数の維持により、子どもの安全を地域で見守る活動が定着していると考えられるため。 ・平成 26 年度から平成 30 年度の平均値 6,100 回を維持することを目標とする。 ・実施状況により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	子どもを守るネットワークパトロール実施回数	6,100回 (26~30年度平均)	6,100回 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを守るネットワークパトロール実施回数。 ・パトロール実施回数の維持により、子どもの安全を地域で見守る活動が定着していると考えられるため。 ・平成 26 年度から平成 30 年度の平均値 6,100 回を維持することを目標とする。 ・実施状況により把握する。 	<p>(2) 子育ての環境を充実する</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子どもを守るネットワークパトロール実施回数</td> <td>4,478回 (2年度)</td> <td>6,200回 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもを守るネットワークパトロール実施回数。 ・パトロール実施回数の維持により、子どもの安全を地域で見守る活動が定着していると考えられるため。 ・平成 27 年度から令和元年度の平均値 6,200 回を令和 6 年度の目標値とし、新型コロナウイルス感染症の影響により縮小している活動を平常時の水準まで回復させることを目指す。 ・実施状況により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	子どもを守るネットワークパトロール実施回数	4,478回 (2年度)	6,200回 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを守るネットワークパトロール実施回数。 ・パトロール実施回数の維持により、子どもの安全を地域で見守る活動が定着していると考えられるため。 ・平成 27 年度から令和元年度の平均値 6,200 回を令和 6 年度の目標値とし、新型コロナウイルス感染症の影響により縮小している活動を平常時の水準まで回復させることを目指す。 ・実施状況により把握する。 	第五次総合計画との整合(コロナの影響を考慮)	こどもみらい課
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
子どもを守るネットワークパトロール実施回数	6,100回 (26~30年度平均)	6,100回 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを守るネットワークパトロール実施回数。 ・パトロール実施回数の維持により、子どもの安全を地域で見守る活動が定着していると考えられるため。 ・平成 26 年度から平成 30 年度の平均値 6,100 回を維持することを目標とする。 ・実施状況により把握する。 																		
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
子どもを守るネットワークパトロール実施回数	4,478回 (2年度)	6,200回 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを守るネットワークパトロール実施回数。 ・パトロール実施回数の維持により、子どもの安全を地域で見守る活動が定着していると考えられるため。 ・平成 27 年度から令和元年度の平均値 6,200 回を令和 6 年度の目標値とし、新型コロナウイルス感染症の影響により縮小している活動を平常時の水準まで回復させることを目指す。 ・実施状況により把握する。 																		

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																
49	P120	<p>(2) 子育ての環境を充実する</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>虐待の改善率</td> <td>81.6% (26~30 年度平均)</td> <td>86.0% (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 虐待相談の実件数のうち、指導等の対応により改善したものと専門機関へ引き継ぐ支援をしたものの割合。 改善率を維持することで、子どもが人権侵害の被害から守られることにつながると考えられるため。 <u>改善率 86.0%を目標とし、基準値 81.6%から毎年0.9ポイントの増を目標とする。</u> 相談実績により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	虐待の改善率	81.6% (26~30 年度平均)	86.0% (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 虐待相談の実件数のうち、指導等の対応により改善したものと専門機関へ引き継ぐ支援をしたものの割合。 改善率を維持することで、子どもが人権侵害の被害から守られることにつながると考えられるため。 <u>改善率 86.0%を目標とし、基準値 81.6%から毎年0.9ポイントの増を目標とする。</u> 相談実績により把握する。 	<p>(2) 子育ての環境を充実する</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>虐待の改善率</td> <td>87.2% (2年度)</td> <td>88.0% (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 虐待相談の実件数のうち、指導等の対応により改善したものと専門機関へ引き継ぐ支援をしたものの割合。 改善率を維持することで、子どもが人権侵害の被害から守られることにつながると考えられるため。 <u>改善率 87.2% (令和2年度)を維持することを目標とする。</u> 相談実績により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	虐待の改善率	87.2% (2年度)	88.0% (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 虐待相談の実件数のうち、指導等の対応により改善したものと専門機関へ引き継ぐ支援をしたものの割合。 改善率を維持することで、子どもが人権侵害の被害から守られることにつながると考えられるため。 <u>改善率 87.2% (令和2年度)を維持することを目標とする。</u> 相談実績により把握する。 	第五次総合計画との整合	子育て支援課
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
虐待の改善率	81.6% (26~30 年度平均)	86.0% (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 虐待相談の実件数のうち、指導等の対応により改善したものと専門機関へ引き継ぐ支援をしたものの割合。 改善率を維持することで、子どもが人権侵害の被害から守られることにつながると考えられるため。 <u>改善率 86.0%を目標とし、基準値 81.6%から毎年0.9ポイントの増を目標とする。</u> 相談実績により把握する。 																		
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
虐待の改善率	87.2% (2年度)	88.0% (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 虐待相談の実件数のうち、指導等の対応により改善したものと専門機関へ引き継ぐ支援をしたものの割合。 改善率を維持することで、子どもが人権侵害の被害から守られることにつながると考えられるため。 <u>改善率 87.2% (令和2年度)を維持することを目標とする。</u> 相談実績により把握する。 																		
50	P123	<p>基本目標3 「まちの形」と「まちを支えるしくみ」をつくる ＜重要業績評価指標＞</p> <p>(1) 地域の力でまちづくりを進める</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自治会加入率</td> <td>68.7% (元年度)</td> <td>70.0% (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 自治会加入率の向上が、単位自治会の活性化を類推する指標として適当であり、ひいては地域コミュニティの活性化に繋がると思われるため。 <u>令和6年度末までに自治会加入率が70.0%に向上することを目指し、目標値を設定した。</u> 4月1日時点の国勢調査に基づく推計世帯数と、各自治会から報告のあった加入世帯数により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	自治会加入率	68.7% (元年度)	70.0% (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 自治会加入率の向上が、単位自治会の活性化を類推する指標として適当であり、ひいては地域コミュニティの活性化に繋がると思われるため。 <u>令和6年度末までに自治会加入率が70.0%に向上することを目指し、目標値を設定した。</u> 4月1日時点の国勢調査に基づく推計世帯数と、各自治会から報告のあった加入世帯数により把握する。 	<p>基本目標3 「まちの形」と「まちを支えるしくみ」をつくる ＜重要業績評価指標＞</p> <p>(1) 地域の力でまちづくりを進める</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自治会加入率</td> <td>67.6% (2年度)</td> <td>69.7% (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 自治会加入率の向上が、単位自治会の活性化を類推する指標として適当であり、ひいては地域コミュニティの活性化に繋がると思われるため。 <u>令和6年度に自治会加入率が69.7%に向上することを目指し、目標値を設定した。</u> 4月1日時点の国勢調査に基づく推計世帯数と、各自治会から報告のあった加入世帯数により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	自治会加入率	67.6% (2年度)	69.7% (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 自治会加入率の向上が、単位自治会の活性化を類推する指標として適当であり、ひいては地域コミュニティの活性化に繋がると思われるため。 <u>令和6年度に自治会加入率が69.7%に向上することを目指し、目標値を設定した。</u> 4月1日時点の国勢調査に基づく推計世帯数と、各自治会から報告のあった加入世帯数により把握する。 	第五次総合計画との整合	自治振興課
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
自治会加入率	68.7% (元年度)	70.0% (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 自治会加入率の向上が、単位自治会の活性化を類推する指標として適当であり、ひいては地域コミュニティの活性化に繋がると思われるため。 <u>令和6年度末までに自治会加入率が70.0%に向上することを目指し、目標値を設定した。</u> 4月1日時点の国勢調査に基づく推計世帯数と、各自治会から報告のあった加入世帯数により把握する。 																		
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
自治会加入率	67.6% (2年度)	69.7% (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 自治会加入率の向上が、単位自治会の活性化を類推する指標として適当であり、ひいては地域コミュニティの活性化に繋がると思われるため。 <u>令和6年度に自治会加入率が69.7%に向上することを目指し、目標値を設定した。</u> 4月1日時点の国勢調査に基づく推計世帯数と、各自治会から報告のあった加入世帯数により把握する。 																		

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																								
51	P125	<p>(3) 地域をネットワークでつなぐ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>光インターネットサービス未整備地区</td> <td>9地区 (元年度)</td> <td>0地区 <u>(5年度)</u></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎市において光インターネットサービスが利用できない地区数。 ・未整備地区を無くし、長崎市内全域を光回線を利用したインターネットサービスの提供エリアとすることが、地域間の情報格差の解消につながると考えられるため。 ・<u>活用を検討している国の補助事業が令和5年度までは継続されること、また現在未整備地区が9地区あり、市の財政負担が大きいことから、段階的に整備を進め、令和5年度末までに未整備地区を無くすことを目標とする。</u> ・通信事業者からの報告により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	光インターネットサービス未整備地区	9地区 (元年度)	0地区 <u>(5年度)</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎市において光インターネットサービスが利用できない地区数。 ・未整備地区を無くし、長崎市内全域を光回線を利用したインターネットサービスの提供エリアとすることが、地域間の情報格差の解消につながると考えられるため。 ・<u>活用を検討している国の補助事業が令和5年度までは継続されること、また現在未整備地区が9地区あり、市の財政負担が大きいことから、段階的に整備を進め、令和5年度末までに未整備地区を無くすことを目標とする。</u> ・通信事業者からの報告により把握する。 	<p>(3) 地域をネットワークでつなぐ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>光インターネットサービス未整備地区</td> <td>9地区 (元年度)</td> <td>0地区 <u>(3年度)</u></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎市において光インターネットサービスが利用できない地区数。 ・未整備地区を無くし、長崎市内全域を光回線を利用したインターネットサービスの提供エリアとすることが、地域間の情報格差の解消につながると考えられるため。 ・<u>国の補助事業が令和3年度まで継続されることから、令和3年度末までに未整備地区を無くすことを目標とする。</u> ・通信事業者からの報告により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	光インターネットサービス未整備地区	9地区 (元年度)	0地区 <u>(3年度)</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎市において光インターネットサービスが利用できない地区数。 ・未整備地区を無くし、長崎市内全域を光回線を利用したインターネットサービスの提供エリアとすることが、地域間の情報格差の解消につながると考えられるため。 ・<u>国の補助事業が令和3年度まで継続されることから、令和3年度末までに未整備地区を無くすことを目標とする。</u> ・通信事業者からの報告により把握する。 	<p>国の制度変更に伴う対応</p>	情報統計課								
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																										
光インターネットサービス未整備地区	9地区 (元年度)	0地区 <u>(5年度)</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎市において光インターネットサービスが利用できない地区数。 ・未整備地区を無くし、長崎市内全域を光回線を利用したインターネットサービスの提供エリアとすることが、地域間の情報格差の解消につながると考えられるため。 ・<u>活用を検討している国の補助事業が令和5年度までは継続されること、また現在未整備地区が9地区あり、市の財政負担が大きいことから、段階的に整備を進め、令和5年度末までに未整備地区を無くすことを目標とする。</u> ・通信事業者からの報告により把握する。 																										
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																										
光インターネットサービス未整備地区	9地区 (元年度)	0地区 <u>(3年度)</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎市において光インターネットサービスが利用できない地区数。 ・未整備地区を無くし、長崎市内全域を光回線を利用したインターネットサービスの提供エリアとすることが、地域間の情報格差の解消につながると考えられるため。 ・<u>国の補助事業が令和3年度まで継続されることから、令和3年度末までに未整備地区を無くすことを目標とする。</u> ・通信事業者からの報告により把握する。 																										
52	P127	<p>特定目標 交流の産業化</p> <p><数値目標></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観光消費額【暦年】</td> <td>1,496億 円 (30年)</td> <td><u>1,815億 円 (6年)</u></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>観光</u>がまちにもたらす経済効果を示すとともに、この増加が長崎観光の魅力向上・メニューの充実の度合いを示すと考えられるため。 ・<u>観光</u>客数の目標値に、<u>観光消費単価</u>の目標値を乗じた額を目標とする。 ・<u>観光</u>客数に観光動向調査を基に算出した1人当たりの平均消費額を乗じて算出する。 ・<u>令和2年の目標値</u>は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 </td> </tr> <tr> <td>経済波及効果【県内】</td> <td>2,292億 円 (30年)</td> <td><u>2,779億 円 (6年)</u></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・観光がまちにもたらす経済効果を示すと考えられるため。 ・令和6年の<u>観光消費額</u>の目標値を基に算出した経済波及効果を目標とする。 ・<u>観光消費額</u>を基に長崎県産業連関表を使用して経済波及効果を算出する。 ・<u>令和2年の目標値</u>は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	観光消費額【暦年】	1,496億 円 (30年)	<u>1,815億 円 (6年)</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>観光</u>がまちにもたらす経済効果を示すとともに、この増加が長崎観光の魅力向上・メニューの充実の度合いを示すと考えられるため。 ・<u>観光</u>客数の目標値に、<u>観光消費単価</u>の目標値を乗じた額を目標とする。 ・<u>観光</u>客数に観光動向調査を基に算出した1人当たりの平均消費額を乗じて算出する。 ・<u>令和2年の目標値</u>は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 	経済波及効果【県内】	2,292億 円 (30年)	<u>2,779億 円 (6年)</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・観光がまちにもたらす経済効果を示すと考えられるため。 ・令和6年の<u>観光消費額</u>の目標値を基に算出した経済波及効果を目標とする。 ・<u>観光消費額</u>を基に長崎県産業連関表を使用して経済波及効果を算出する。 ・<u>令和2年の目標値</u>は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 	<p>特定目標 交流の産業化</p> <p><数値目標></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅行消費額【暦年】</td> <td>1,496億 円 (30年)</td> <td><u>1,555億 円 (6年)</u></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>観光等</u>がまちにもたらす経済効果を示すとともに、この増加が長崎観光の魅力向上・メニューの充実の度合いを示すと考えられるため。 ・<u>訪問客数</u>の目標値に、<u>旅行消費単価</u>の目標値を乗じた額を目標とする。 ・<u>訪問客数</u>に観光動向調査を基に算出した1人当たりの平均消費額を乗じて算出する。 ・<u>目標値</u>は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 </td> </tr> <tr> <td>経済波及効果【県内】</td> <td>2,292億 円 (30年)</td> <td><u>2,193億 円 (6年)</u></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・観光がまちにもたらす経済効果を示すと考えられるため。 ・令和6年の<u>旅行消費額</u>の目標値を基に算出した経済波及効果を目標とする。 ・<u>旅行消費額</u>を基に長崎県産業連関表を使用して経済波及効果を算出する。 ・<u>目標値</u>は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	旅行消費額【暦年】	1,496億 円 (30年)	<u>1,555億 円 (6年)</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>観光等</u>がまちにもたらす経済効果を示すとともに、この増加が長崎観光の魅力向上・メニューの充実の度合いを示すと考えられるため。 ・<u>訪問客数</u>の目標値に、<u>旅行消費単価</u>の目標値を乗じた額を目標とする。 ・<u>訪問客数</u>に観光動向調査を基に算出した1人当たりの平均消費額を乗じて算出する。 ・<u>目標値</u>は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 	経済波及効果【県内】	2,292億 円 (30年)	<u>2,193億 円 (6年)</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・観光がまちにもたらす経済効果を示すと考えられるため。 ・令和6年の<u>旅行消費額</u>の目標値を基に算出した経済波及効果を目標とする。 ・<u>旅行消費額</u>を基に長崎県産業連関表を使用して経済波及効果を算出する。 ・<u>目標値</u>は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 	<p>第五次総合計画、観光・MICE戦略との整合（コロナの影響を考慮）</p>	観光政策課
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																										
観光消費額【暦年】	1,496億 円 (30年)	<u>1,815億 円 (6年)</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>観光</u>がまちにもたらす経済効果を示すとともに、この増加が長崎観光の魅力向上・メニューの充実の度合いを示すと考えられるため。 ・<u>観光</u>客数の目標値に、<u>観光消費単価</u>の目標値を乗じた額を目標とする。 ・<u>観光</u>客数に観光動向調査を基に算出した1人当たりの平均消費額を乗じて算出する。 ・<u>令和2年の目標値</u>は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 																										
経済波及効果【県内】	2,292億 円 (30年)	<u>2,779億 円 (6年)</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・観光がまちにもたらす経済効果を示すと考えられるため。 ・令和6年の<u>観光消費額</u>の目標値を基に算出した経済波及効果を目標とする。 ・<u>観光消費額</u>を基に長崎県産業連関表を使用して経済波及効果を算出する。 ・<u>令和2年の目標値</u>は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 																										
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																										
旅行消費額【暦年】	1,496億 円 (30年)	<u>1,555億 円 (6年)</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>観光等</u>がまちにもたらす経済効果を示すとともに、この増加が長崎観光の魅力向上・メニューの充実の度合いを示すと考えられるため。 ・<u>訪問客数</u>の目標値に、<u>旅行消費単価</u>の目標値を乗じた額を目標とする。 ・<u>訪問客数</u>に観光動向調査を基に算出した1人当たりの平均消費額を乗じて算出する。 ・<u>目標値</u>は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 																										
経済波及効果【県内】	2,292億 円 (30年)	<u>2,193億 円 (6年)</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・観光がまちにもたらす経済効果を示すと考えられるため。 ・令和6年の<u>旅行消費額</u>の目標値を基に算出した経済波及効果を目標とする。 ・<u>旅行消費額</u>を基に長崎県産業連関表を使用して経済波及効果を算出する。 ・<u>目標値</u>は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 																										

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																								
53	P127	<p>＜重要業績評価指標＞</p> <p>(1) 顧客創造プロジェクト</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外国人延べ宿泊者数〔暦年〕</td> <td>306,019人泊 (30年)</td> <td>394,617人泊 (6年)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 外国人観光客に対する受入環境の充実・情報発信の強化により外国人の宿泊者が増加すると考えられるため。 観光客数の目標値を基に算出した外国人延べ宿泊者数を目標とする。 市内宿泊施設からの報告を基に集計して算出する。 令和2年の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 </td> </tr> <tr> <td>クルーズ客船乗客・乗務員数〔暦年〕</td> <td>732,538人 (元年)</td> <td>795,000人 (6年)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> クルーズ客船乗客の満足度を高めることにより、クルーズ客船乗客・乗務員数が維持・増加すると考えられるため。 クルーズ船の寄港回数の目標値を基に算出したクルーズ客船乗客・乗務員数を目標とする。 船舶代理店に確認し実数を把握する。 令和2年の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	外国人延べ宿泊者数〔暦年〕	306,019人泊 (30年)	394,617人泊 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 外国人観光客に対する受入環境の充実・情報発信の強化により外国人の宿泊者が増加すると考えられるため。 観光客数の目標値を基に算出した外国人延べ宿泊者数を目標とする。 市内宿泊施設からの報告を基に集計して算出する。 令和2年の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 	クルーズ客船乗客・乗務員数〔暦年〕	732,538人 (元年)	795,000人 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> クルーズ客船乗客の満足度を高めることにより、クルーズ客船乗客・乗務員数が維持・増加すると考えられるため。 クルーズ船の寄港回数の目標値を基に算出したクルーズ客船乗客・乗務員数を目標とする。 船舶代理店に確認し実数を把握する。 令和2年の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 	<p>＜重要業績評価指標＞</p> <p>(1) 顧客創造プロジェクト</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外国人延べ宿泊者数〔暦年〕</td> <td>306,019人泊 (30年)</td> <td>323,000人泊 (6年)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 外国人観光客に対する受入環境の充実・情報発信の強化により外国人の宿泊者が増加すると考えられるため。 観光客数の目標値を基に算出した外国人延べ宿泊者数を目標とする。 市内宿泊施設からの報告を基に集計して算出する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 </td> </tr> <tr> <td>クルーズ客船乗客・乗務員数〔暦年〕</td> <td>732,538人 (元年)</td> <td>795,000人 (6年)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> クルーズ客船乗客の満足度を高めることにより、クルーズ客船乗客・乗務員数が維持・増加すると考えられるため。 クルーズ船の寄港回数の目標値を基に算出したクルーズ客船乗客・乗務員数を目標とする。 船舶代理店に確認し実数を把握する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	外国人延べ宿泊者数〔暦年〕	306,019人泊 (30年)	323,000人泊 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 外国人観光客に対する受入環境の充実・情報発信の強化により外国人の宿泊者が増加すると考えられるため。 観光客数の目標値を基に算出した外国人延べ宿泊者数を目標とする。 市内宿泊施設からの報告を基に集計して算出する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 	クルーズ客船乗客・乗務員数〔暦年〕	732,538人 (元年)	795,000人 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> クルーズ客船乗客の満足度を高めることにより、クルーズ客船乗客・乗務員数が維持・増加すると考えられるため。 クルーズ船の寄港回数の目標値を基に算出したクルーズ客船乗客・乗務員数を目標とする。 船舶代理店に確認し実数を把握する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 	<p>第五次総合計画、観光・MIC E戦略との整合（コロナの影響を考慮）</p>	<p>観光交流推進室</p>
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																										
外国人延べ宿泊者数〔暦年〕	306,019人泊 (30年)	394,617人泊 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 外国人観光客に対する受入環境の充実・情報発信の強化により外国人の宿泊者が増加すると考えられるため。 観光客数の目標値を基に算出した外国人延べ宿泊者数を目標とする。 市内宿泊施設からの報告を基に集計して算出する。 令和2年の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 																										
クルーズ客船乗客・乗務員数〔暦年〕	732,538人 (元年)	795,000人 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> クルーズ客船乗客の満足度を高めることにより、クルーズ客船乗客・乗務員数が維持・増加すると考えられるため。 クルーズ船の寄港回数の目標値を基に算出したクルーズ客船乗客・乗務員数を目標とする。 船舶代理店に確認し実数を把握する。 令和2年の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 																										
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																										
外国人延べ宿泊者数〔暦年〕	306,019人泊 (30年)	323,000人泊 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 外国人観光客に対する受入環境の充実・情報発信の強化により外国人の宿泊者が増加すると考えられるため。 観光客数の目標値を基に算出した外国人延べ宿泊者数を目標とする。 市内宿泊施設からの報告を基に集計して算出する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 																										
クルーズ客船乗客・乗務員数〔暦年〕	732,538人 (元年)	795,000人 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> クルーズ客船乗客の満足度を高めることにより、クルーズ客船乗客・乗務員数が維持・増加すると考えられるため。 クルーズ船の寄港回数の目標値を基に算出したクルーズ客船乗客・乗務員数を目標とする。 船舶代理店に確認し実数を把握する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 																										
54	P128	<p>(1) 顧客創造プロジェクト</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グリーンツーリズム体験プログラムの参加者数</td> <td>11,908人 (27~30年度平均)</td> <td>13,258人 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ツーリズム体験の参加者数が増加することで、農山漁村の魅力と交流の拡大につながると考えられるため。 直近4カ年の参加者増加数の平均値225人を、目標値とする。 毎年度、グリーンツーリズム実践団体への調査により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	グリーンツーリズム体験プログラムの参加者数	11,908人 (27~30年度平均)	13,258人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ツーリズム体験の参加者数が増加することで、農山漁村の魅力と交流の拡大につながると考えられるため。 直近4カ年の参加者増加数の平均値225人を、目標値とする。 毎年度、グリーンツーリズム実践団体への調査により把握する。 	<p>(1) 顧客創造プロジェクト</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グリーンツーリズム体験プログラムの参加者数</td> <td>4,409人 (2年度)</td> <td>10,500人 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ツーリズム体験の参加者数が増加することで、農山漁村の魅力と交流の拡大につながると考えられるため。 令和7年度までに、コロナ禍前の12,000人(H28~30年度平均)まで増加させることを目標とする長崎市第五次総合計画に基づき、毎年約1,500人増を目標とする。 毎年度、グリーンツーリズム実践団体への調査により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	グリーンツーリズム体験プログラムの参加者数	4,409人 (2年度)	10,500人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ツーリズム体験の参加者数が増加することで、農山漁村の魅力と交流の拡大につながると考えられるため。 令和7年度までに、コロナ禍前の12,000人(H28~30年度平均)まで増加させることを目標とする長崎市第五次総合計画に基づき、毎年約1,500人増を目標とする。 毎年度、グリーンツーリズム実践団体への調査により把握する。 	<p>第五次総合計画、観光・MIC E戦略との整合（コロナの影響を考慮）</p>	<p>農林振興課</p>								
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																										
グリーンツーリズム体験プログラムの参加者数	11,908人 (27~30年度平均)	13,258人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ツーリズム体験の参加者数が増加することで、農山漁村の魅力と交流の拡大につながると考えられるため。 直近4カ年の参加者増加数の平均値225人を、目標値とする。 毎年度、グリーンツーリズム実践団体への調査により把握する。 																										
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																										
グリーンツーリズム体験プログラムの参加者数	4,409人 (2年度)	10,500人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ツーリズム体験の参加者数が増加することで、農山漁村の魅力と交流の拡大につながると考えられるため。 令和7年度までに、コロナ禍前の12,000人(H28~30年度平均)まで増加させることを目標とする長崎市第五次総合計画に基づき、毎年約1,500人増を目標とする。 毎年度、グリーンツーリズム実践団体への調査により把握する。 																										

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																
55	P128	<p>(1) 顧客創造プロジェクト</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世界遺産 構成資産 来訪者数 (4資産)</td> <td>1,617,697 人 (30年度)</td> <td>1,803,147 人 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 世界遺産の理解促進や来訪者の受入れ態勢の充実等を図ることで、構成資産の来訪者が増加すると考えられるため。 世界遺産登録直後から一定期間が経過し、来訪者数伸び率が落ち着くと考えられることから、<u>主要な世界遺産関連施設である、グラバー園、端島見学施設、大浦天主堂、外海歴史民俗資料館の入館者数等を毎年1%増加させることを目標とする。</u> 各施設への照会により把握する。 令和2年度の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	世界遺産 構成資産 来訪者数 (4資産)	1,617,697 人 (30年度)	1,803,147 人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産の理解促進や来訪者の受入れ態勢の充実等を図ることで、構成資産の来訪者が増加すると考えられるため。 世界遺産登録直後から一定期間が経過し、来訪者数伸び率が落ち着くと考えられることから、<u>主要な世界遺産関連施設である、グラバー園、端島見学施設、大浦天主堂、外海歴史民俗資料館の入館者数等を毎年1%増加させることを目標とする。</u> 各施設への照会により把握する。 令和2年度の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 	<p>(1) 顧客創造プロジェクト</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世界遺産 構成資産 来訪者数 (4資産)</td> <td>414,445 人 (2年度)</td> <td>1,158,000 人 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 世界遺産の理解促進や来訪者の受入れ態勢の充実等を図ることで、構成資産の来訪者が増加すると考えられるため。 訪問客数の伸び率と同値分増加させることを目的とする。 ※算出における令和2年度分は実績値を採用。 各施設への照会により把握する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	世界遺産 構成資産 来訪者数 (4資産)	414,445 人 (2年度)	1,158,000 人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産の理解促進や来訪者の受入れ態勢の充実等を図ることで、構成資産の来訪者が増加すると考えられるため。 訪問客数の伸び率と同値分増加させることを目的とする。 ※算出における令和2年度分は実績値を採用。 各施設への照会により把握する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 	<p>第五次総合 計画、観 光・M I C E戦略との 整合(コロ ナの影響を 考慮)</p>	<p>世界遺産室 観光政策課</p>
		指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																
世界遺産 構成資産 来訪者数 (4資産)	1,617,697 人 (30年度)	1,803,147 人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産の理解促進や来訪者の受入れ態勢の充実等を図ることで、構成資産の来訪者が増加すると考えられるため。 世界遺産登録直後から一定期間が経過し、来訪者数伸び率が落ち着くと考えられることから、<u>主要な世界遺産関連施設である、グラバー園、端島見学施設、大浦天主堂、外海歴史民俗資料館の入館者数等を毎年1%増加させることを目標とする。</u> 各施設への照会により把握する。 令和2年度の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 																		
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
世界遺産 構成資産 来訪者数 (4資産)	414,445 人 (2年度)	1,158,000 人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産の理解促進や来訪者の受入れ態勢の充実等を図ることで、構成資産の来訪者が増加すると考えられるため。 訪問客数の伸び率と同値分増加させることを目的とする。 ※算出における令和2年度分は実績値を採用。 各施設への照会により把握する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 																		
<p>(2) 価値創造プロジェクト</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世界遺産 構成資産 来訪者数 (4資産)</td> <td>1,617,697 人 (30年度)</td> <td>1,803,147 人 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 世界遺産の理解促進や来訪者の受入れ態勢の充実等を図ることで、構成資産の来訪者が増加すると考えられるため。 世界遺産登録直後から一定期間が経過し、来訪者数伸び率が落ち着くと考えられることから、<u>主要な世界遺産関連施設である、グラバー園、端島見学施設、大浦天主堂、外海歴史民俗資料館の入館者数等を毎年1%増加させることを目標とする。</u> 各施設への照会により把握する。 令和2年度の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	世界遺産 構成資産 来訪者数 (4資産)	1,617,697 人 (30年度)	1,803,147 人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産の理解促進や来訪者の受入れ態勢の充実等を図ることで、構成資産の来訪者が増加すると考えられるため。 世界遺産登録直後から一定期間が経過し、来訪者数伸び率が落ち着くと考えられることから、<u>主要な世界遺産関連施設である、グラバー園、端島見学施設、大浦天主堂、外海歴史民俗資料館の入館者数等を毎年1%増加させることを目標とする。</u> 各施設への照会により把握する。 令和2年度の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 	<p>(2) 価値創造プロジェクト</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世界遺産 構成資産 来訪者数 (4資産)</td> <td>414,445 人 (2年度)</td> <td>1,158,000 人 (6年度)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 世界遺産の理解促進や来訪者の受入れ態勢の充実等を図ることで、構成資産の来訪者が増加すると考えられるため。 訪問客数の伸び率と同値分増加させることを目的とする。 ※算出における令和2年度分は実績値を採用。 各施設への照会により把握する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	世界遺産 構成資産 来訪者数 (4資産)	414,445 人 (2年度)	1,158,000 人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産の理解促進や来訪者の受入れ態勢の充実等を図ることで、構成資産の来訪者が増加すると考えられるため。 訪問客数の伸び率と同値分増加させることを目的とする。 ※算出における令和2年度分は実績値を採用。 各施設への照会により把握する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 				
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
世界遺産 構成資産 来訪者数 (4資産)	1,617,697 人 (30年度)	1,803,147 人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産の理解促進や来訪者の受入れ態勢の充実等を図ることで、構成資産の来訪者が増加すると考えられるため。 世界遺産登録直後から一定期間が経過し、来訪者数伸び率が落ち着くと考えられることから、<u>主要な世界遺産関連施設である、グラバー園、端島見学施設、大浦天主堂、外海歴史民俗資料館の入館者数等を毎年1%増加させることを目標とする。</u> 各施設への照会により把握する。 令和2年度の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 																		
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																		
世界遺産 構成資産 来訪者数 (4資産)	414,445 人 (2年度)	1,158,000 人 (6年度)	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産の理解促進や来訪者の受入れ態勢の充実等を図ることで、構成資産の来訪者が増加すると考えられるため。 訪問客数の伸び率と同値分増加させることを目的とする。 ※算出における令和2年度分は実績値を採用。 各施設への照会により把握する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 																		
56		<table border="1"> <tbody> <tr> <td>観光満足 度〔暦 年〕</td> <td>54.5% (28年)</td> <td>58.5% (6年)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 受入れ態勢の整備やおもてなしの充実により、来訪者の満足度が高まると考えられるため。 平成29年、平成30年は調査手法の変更に伴い値が上昇したため、改めて手法を見直し、基準年を平成28年とした。平成28年の実績値から毎年0.5%ずつ上昇を目標とし、令和6年は58.5%を目標とする。 観光動向調査により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	観光満足 度〔暦 年〕	54.5% (28年)	58.5% (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 受入れ態勢の整備やおもてなしの充実により、来訪者の満足度が高まると考えられるため。 平成29年、平成30年は調査手法の変更に伴い値が上昇したため、改めて手法を見直し、基準年を平成28年とした。平成28年の実績値から毎年0.5%ずつ上昇を目標とし、令和6年は58.5%を目標とする。 観光動向調査により把握する。 	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>訪問客の 満足度 〔暦年〕</td> <td>90.0% (30年)</td> <td>93.7% (6年)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 受入れ態勢の整備やおもてなしの充実により、訪問者の満足度が高まると考えられるため。 平成30年の実績値から0.3-0.4%ずつ上昇を目標とし、令和6年は93.7%を目標とする。 観光動向調査により把握する。 </td> </tr> </tbody> </table>	訪問客の 満足度 〔暦年〕	90.0% (30年)	93.7% (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 受入れ態勢の整備やおもてなしの充実により、訪問者の満足度が高まると考えられるため。 平成30年の実績値から0.3-0.4%ずつ上昇を目標とし、令和6年は93.7%を目標とする。 観光動向調査により把握する。 	<p>第五次総合 計画、観 光・M I C E戦略との 整合</p>	<p>観光政策課</p>								
観光満足 度〔暦 年〕	54.5% (28年)	58.5% (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 受入れ態勢の整備やおもてなしの充実により、来訪者の満足度が高まると考えられるため。 平成29年、平成30年は調査手法の変更に伴い値が上昇したため、改めて手法を見直し、基準年を平成28年とした。平成28年の実績値から毎年0.5%ずつ上昇を目標とし、令和6年は58.5%を目標とする。 観光動向調査により把握する。 																		
訪問客の 満足度 〔暦年〕	90.0% (30年)	93.7% (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 受入れ態勢の整備やおもてなしの充実により、訪問者の満足度が高まると考えられるため。 平成30年の実績値から0.3-0.4%ずつ上昇を目標とし、令和6年は93.7%を目標とする。 観光動向調査により把握する。 																		

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																																
57	P129	<p>(2) 価値創造プロジェクト</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観光消費 単価 [暦 年]</td> <td>21,216 円 (30年)</td> <td>22,498 円 (6年)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 観光がまちにもたらす経済効果を示すとともに、この増加が長崎観光の魅力向上・メニュー充実の度合いを示すと考えられるため。 観光客の区分（宿泊・日帰り、一般・学生）及び支出の区分別に設定した目標額を積み上げた額を目標とする。 観光動向調査により把握する。 令和2年の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 </td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 交流を支える都市の基盤整備</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>長崎港に おけるクルーズ船 の寄港回 数 [暦年]</td> <td>183 件 (元年)</td> <td>200 件 (6年)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 港湾施設の整備が促進されることで受入体制が整い、このことが入港隻数に反映されるため。 クルーズマーケットが急拡大から軟化して調整局面入り、現状はほぼフル活用されている状況から、隻数が急増した平成29年を除いた直近3箇年の平均値200隻を目標値とする。 県が発表する入港隻数において把握する。 令和2年の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	観光消費 単価 [暦 年]	21,216 円 (30年)	22,498 円 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 観光がまちにもたらす経済効果を示すとともに、この増加が長崎観光の魅力向上・メニュー充実の度合いを示すと考えられるため。 観光客の区分（宿泊・日帰り、一般・学生）及び支出の区分別に設定した目標額を積み上げた額を目標とする。 観光動向調査により把握する。 令和2年の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	長崎港に おけるクルーズ船 の寄港回 数 [暦年]	183 件 (元年)	200 件 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 港湾施設の整備が促進されることで受入体制が整い、このことが入港隻数に反映されるため。 クルーズマーケットが急拡大から軟化して調整局面入り、現状はほぼフル活用されている状況から、隻数が急増した平成29年を除いた直近3箇年の平均値200隻を目標値とする。 県が発表する入港隻数において把握する。 令和2年の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 	<p>(2) 価値創造プロジェクト</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅行消費 単価 [暦 年]</td> <td>21,216 円 (30年)</td> <td>21,749 円 (6年)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 観光等がまちにもたらす経済効果を示すとともに、この増加が長崎観光の魅力向上・メニュー充実の度合いを示すと考えられるため。 訪問客の区分（宿泊・日帰り、一般・学生）及び支出の区分別に設定した目標額を積み上げた額を目標とする。 観光動向調査により把握する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 </td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 交流を支える都市の基盤整備</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>長崎港に おけるクルーズ船 の寄港回 数 [暦年]</td> <td>183 件 (元年)</td> <td>200 件 (6年)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 港湾施設の整備が促進されることで受入体制が整い、このことが入港隻数に反映されるため。 クルーズマーケットが急拡大から軟化して調整局面入り、現状はほぼフル活用されている状況から、隻数が急増した平成29年を除いた直近3箇年の平均値200隻を目標値とする。 県が発表する入港隻数において把握する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	旅行消費 単価 [暦 年]	21,216 円 (30年)	21,749 円 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 観光等がまちにもたらす経済効果を示すとともに、この増加が長崎観光の魅力向上・メニュー充実の度合いを示すと考えられるため。 訪問客の区分（宿泊・日帰り、一般・学生）及び支出の区分別に設定した目標額を積み上げた額を目標とする。 観光動向調査により把握する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	長崎港に おけるクルーズ船 の寄港回 数 [暦年]	183 件 (元年)	200 件 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 港湾施設の整備が促進されることで受入体制が整い、このことが入港隻数に反映されるため。 クルーズマーケットが急拡大から軟化して調整局面入り、現状はほぼフル活用されている状況から、隻数が急増した平成29年を除いた直近3箇年の平均値200隻を目標値とする。 県が発表する入港隻数において把握する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 	<p>第五次総合 計画、観 光・M I C E戦略との 整合（コロ ナの影響を 考慮）</p>	<p>観光政策課</p>
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																																		
観光消費 単価 [暦 年]	21,216 円 (30年)	22,498 円 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 観光がまちにもたらす経済効果を示すとともに、この増加が長崎観光の魅力向上・メニュー充実の度合いを示すと考えられるため。 観光客の区分（宿泊・日帰り、一般・学生）及び支出の区分別に設定した目標額を積み上げた額を目標とする。 観光動向調査により把握する。 令和2年の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 																																		
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																																		
長崎港に おけるクルーズ船 の寄港回 数 [暦年]	183 件 (元年)	200 件 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 港湾施設の整備が促進されることで受入体制が整い、このことが入港隻数に反映されるため。 クルーズマーケットが急拡大から軟化して調整局面入り、現状はほぼフル活用されている状況から、隻数が急増した平成29年を除いた直近3箇年の平均値200隻を目標値とする。 県が発表する入港隻数において把握する。 令和2年の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 																																		
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																																		
旅行消費 単価 [暦 年]	21,216 円 (30年)	21,749 円 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 観光等がまちにもたらす経済効果を示すとともに、この増加が長崎観光の魅力向上・メニュー充実の度合いを示すと考えられるため。 訪問客の区分（宿泊・日帰り、一般・学生）及び支出の区分別に設定した目標額を積み上げた額を目標とする。 観光動向調査により把握する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 																																		
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																																		
長崎港に おけるクルーズ船 の寄港回 数 [暦年]	183 件 (元年)	200 件 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 港湾施設の整備が促進されることで受入体制が整い、このことが入港隻数に反映されるため。 クルーズマーケットが急拡大から軟化して調整局面入り、現状はほぼフル活用されている状況から、隻数が急増した平成29年を除いた直近3箇年の平均値200隻を目標値とする。 県が発表する入港隻数において把握する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 																																		

No.	頁	改訂前	改訂後	改訂理由	所管課																																
58	P130	(4) 交流の産業化を進める体制づくり	(4) 交流の産業化を進める体制づくり	第五次総合計画、観光・MIC E戦略との整合(コロナの影響を考慮)	観光政策課																																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観光客数〔暦年〕</td> <td>705万人 (30年)</td> <td>807万人 (6年)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 観光客数の増加は、観光施策全般の推進成果を示す数値であると考えられるため。 東京オリンピック・パラリンピック、出島メッセ長崎開業及び新幹線西九州ルート暫定開業等を最大限に活かした観光客の増加を見込み、807万人を目標とする。 各交通機関による入込客数や高速道路及び主要幹線道の交通量を基に推計する。 令和2年の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 </td> </tr> <tr> <td>日帰り観光客数〔暦年〕</td> <td>439万人 (30年)</td> <td>480万人 (6年)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 日帰り観光客数の増加は、観光施策全般の推進成果を示す数値であると考えられるため。 東京オリンピック・パラリンピック、出島メッセ長崎開業及び新幹線西九州ルート暫定開業等を最大限に活かした日帰り観光客の増加を見込み、480万人を目標とする。 各交通機関による入込客数や高速道路及び主要幹線道の交通量を基に推計する。 令和2年の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 </td> </tr> <tr> <td>宿泊客数〔暦年〕</td> <td>266万人 (30年)</td> <td>327万人 (6年)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 宿泊客数の増加は、観光施策全般の推進成果を示す数値であると考えられるため。 東京オリンピック・パラリンピック、出島メッセ長崎開業及び新幹線西九州ルート暫定開業等を最大限に活かした観光客の増加を見込み、327万人を目標とする。 各交通機関による入込客数や高速道路及び主要幹線道の交通量を基に推計する。 令和2年の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	観光客数〔暦年〕	705万人 (30年)	807万人 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 観光客数の増加は、観光施策全般の推進成果を示す数値であると考えられるため。 東京オリンピック・パラリンピック、出島メッセ長崎開業及び新幹線西九州ルート暫定開業等を最大限に活かした観光客の増加を見込み、807万人を目標とする。 各交通機関による入込客数や高速道路及び主要幹線道の交通量を基に推計する。 令和2年の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 	日帰り観光客数〔暦年〕	439万人 (30年)	480万人 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 日帰り観光客数の増加は、観光施策全般の推進成果を示す数値であると考えられるため。 東京オリンピック・パラリンピック、出島メッセ長崎開業及び新幹線西九州ルート暫定開業等を最大限に活かした日帰り観光客の増加を見込み、480万人を目標とする。 各交通機関による入込客数や高速道路及び主要幹線道の交通量を基に推計する。 令和2年の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 	宿泊客数〔暦年〕	266万人 (30年)	327万人 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊客数の増加は、観光施策全般の推進成果を示す数値であると考えられるため。 東京オリンピック・パラリンピック、出島メッセ長崎開業及び新幹線西九州ルート暫定開業等を最大限に活かした観光客の増加を見込み、327万人を目標とする。 各交通機関による入込客数や高速道路及び主要幹線道の交通量を基に推計する。 令和2年の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>基準値 (時期)</th> <th>目標値 (時期)</th> <th>指標の説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問客数〔暦年〕</td> <td>705万人 (30年)</td> <td>715万人 (6年)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 訪問客数の増加は、観光施策全般の推進成果を示す数値であると考えられるため。 出島メッセ長崎開業及び新幹線西九州ルート暫定開業等を最大限に活かした訪問客の増加を見込み、715万人を目標とする。 各交通機関による入込客数や高速道路及び主要幹線道の交通量を基に推計する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 </td> </tr> <tr> <td>日帰り訪問客数〔暦年〕</td> <td>439万人 (30年)</td> <td>429万人 (6年)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 日帰り訪問客数の増加は、観光施策全般の推進成果を示す数値であると考えられるため。 出島メッセ長崎開業及び新幹線西九州ルート暫定開業等を最大限に活かした日帰り訪問客の増加を見込み、429万人を目標とする。 各交通機関による入込客数や高速道路及び主要幹線道の交通量を基に推計する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 </td> </tr> <tr> <td>宿泊客数〔暦年〕</td> <td>266万人 (30年)</td> <td>286万人 (6年)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 宿泊客数の増加は、観光施策全般の推進成果を示す数値であると考えられるため。 出島メッセ長崎開業及び新幹線西九州ルート暫定開業等を最大限に活かした訪問客の増加を見込み、286万人を目標とする。 各交通機関による入込客数や高速道路及び主要幹線道の交通量を基に推計する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 </td> </tr> </tbody> </table>	指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明	訪問客数〔暦年〕	705万人 (30年)	715万人 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 訪問客数の増加は、観光施策全般の推進成果を示す数値であると考えられるため。 出島メッセ長崎開業及び新幹線西九州ルート暫定開業等を最大限に活かした訪問客の増加を見込み、715万人を目標とする。 各交通機関による入込客数や高速道路及び主要幹線道の交通量を基に推計する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 	日帰り訪問客数〔暦年〕	439万人 (30年)	429万人 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 日帰り訪問客数の増加は、観光施策全般の推進成果を示す数値であると考えられるため。 出島メッセ長崎開業及び新幹線西九州ルート暫定開業等を最大限に活かした日帰り訪問客の増加を見込み、429万人を目標とする。 各交通機関による入込客数や高速道路及び主要幹線道の交通量を基に推計する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 	宿泊客数〔暦年〕	266万人 (30年)	286万人 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊客数の増加は、観光施策全般の推進成果を示す数値であると考えられるため。 出島メッセ長崎開業及び新幹線西九州ルート暫定開業等を最大限に活かした訪問客の増加を見込み、286万人を目標とする。 各交通機関による入込客数や高速道路及び主要幹線道の交通量を基に推計する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 		
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																																		
観光客数〔暦年〕	705万人 (30年)	807万人 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 観光客数の増加は、観光施策全般の推進成果を示す数値であると考えられるため。 東京オリンピック・パラリンピック、出島メッセ長崎開業及び新幹線西九州ルート暫定開業等を最大限に活かした観光客の増加を見込み、807万人を目標とする。 各交通機関による入込客数や高速道路及び主要幹線道の交通量を基に推計する。 令和2年の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 																																		
日帰り観光客数〔暦年〕	439万人 (30年)	480万人 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 日帰り観光客数の増加は、観光施策全般の推進成果を示す数値であると考えられるため。 東京オリンピック・パラリンピック、出島メッセ長崎開業及び新幹線西九州ルート暫定開業等を最大限に活かした日帰り観光客の増加を見込み、480万人を目標とする。 各交通機関による入込客数や高速道路及び主要幹線道の交通量を基に推計する。 令和2年の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 																																		
宿泊客数〔暦年〕	266万人 (30年)	327万人 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊客数の増加は、観光施策全般の推進成果を示す数値であると考えられるため。 東京オリンピック・パラリンピック、出島メッセ長崎開業及び新幹線西九州ルート暫定開業等を最大限に活かした観光客の増加を見込み、327万人を目標とする。 各交通機関による入込客数や高速道路及び主要幹線道の交通量を基に推計する。 令和2年の目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 																																		
指標名	基準値 (時期)	目標値 (時期)	指標の説明																																		
訪問客数〔暦年〕	705万人 (30年)	715万人 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 訪問客数の増加は、観光施策全般の推進成果を示す数値であると考えられるため。 出島メッセ長崎開業及び新幹線西九州ルート暫定開業等を最大限に活かした訪問客の増加を見込み、715万人を目標とする。 各交通機関による入込客数や高速道路及び主要幹線道の交通量を基に推計する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 																																		
日帰り訪問客数〔暦年〕	439万人 (30年)	429万人 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 日帰り訪問客数の増加は、観光施策全般の推進成果を示す数値であると考えられるため。 出島メッセ長崎開業及び新幹線西九州ルート暫定開業等を最大限に活かした日帰り訪問客の増加を見込み、429万人を目標とする。 各交通機関による入込客数や高速道路及び主要幹線道の交通量を基に推計する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 																																		
宿泊客数〔暦年〕	266万人 (30年)	286万人 (6年)	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊客数の増加は、観光施策全般の推進成果を示す数値であると考えられるため。 出島メッセ長崎開業及び新幹線西九州ルート暫定開業等を最大限に活かした訪問客の増加を見込み、286万人を目標とする。 各交通機関による入込客数や高速道路及び主要幹線道の交通量を基に推計する。 目標値は、新型コロナウイルスの影響を考慮。 																																		